臺灣日日新報 夕刊
五月一日
夕刊定價一部二錢
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
東京支局 大阪支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 基隆支局

審議會の委員人選で 町田、床次兩相が對立

首相、藏相が何う出るか

【東京一日發】三十日の政民聯携否決に於いて政友會側が民政黨側と會談の内閣審議會參加勸誘を拒絶し山本、久原、島田三氏とも鈴木總裁並びに黨内を斡旋する態度なきを明瞭にした以上、近く行はれる岡田首相と鈴木總裁の會見を全く

儀禮的 のものたらしむ

るとともに政府對政友會の關係は險惡状態に置かれ、二日午後行はれる四長老會議においては鈴木總裁が正式に拒絶した場合に備へて政府の執るべき所謂第二段の策が議論の中心となる譯であるが、町田商相は鈴木總裁が正式に黨代表の審議會參加を拒絶した際は斷然政友會を除外すべしとなしてゐるに反し、床次遞相は今後自己の政治的立場を幾分でも有利に導くべく飽くまで舊政友系の水野錬太郎、山本条太郎、望月圭介氏を始め秋田清氏等の

引拔き を圖らんとして

居り、政治的立場を異にする町田、床次兩相の對立に對し岡田首相及び高橋藏相が如何なる態度に出づるかは極めて興味ある問題であるが、岡田首相の心境は組閣當時の失敗に鑑み政友會に對しては[illegible]否決で、現在の所牛歩ぬきは努へて困らぬ模樣であり、過般來山崎農相が前田米藏、山本条太郎氏等を歴訪し、水野錬太郎、望月圭介氏等と連絡をとつてゐることに對しては閣内一部では[illegible]快しとせず審議會委員人選は四長老會議で大體方針を

決定し

たにすぎぬ此際[illegible]首相の意向を[illegible]方なりとして不滿の意を表してゐるので、今後の審議會工作に絡んで場合に依つては内閣不統一の危機を招致するに至るやも知れぬ情勢を呈するに至つた

獨の建艦計畫に 歐洲各國の狼狽

英國が重大聲明 閣議で對策を攻究

【ロンドン三十日發聯合】ドイツ政府が潜水艦の起工に着手したのみならず二萬五千トン級戰鬪艦以下多數艦艇の建造計畫を樹てつつあるとの報道はイギリス政府を極度に狼狽せしめ、政府側では二十九日の非公式閣議を初めとして極祕裡に對策を攻究中であるが、問題が英國に取り極めて重要であるだけに三十日午後に至るも何等具體的決定に到達してゐない、併し來る二日には下院に於て國防問題に關する討議が行はれる事になつてゐるから、その席上マクドナルド首相或はサイモン外相より重要聲明が發されるものとして、今や英國朝野の注目は右聲明に集中されてゐる

佛國は空軍建直し

【パリ三十日發聯合】フランス政府は歐洲現在の緊迫せる形勢に鑑み目下鋭意空軍建直しの完成を急いでゐるが、右に關し政府當局は三十日左の如く言明した
一九三三年末に立案された空軍擴張計畫は一九三七年春迄に完成の豫定であつたが、今回更にこれを變更して本年末迄に完成する事になつた

フランス外相と英大使會談

【パリ三十日發聯合】パリ駐劄英國大使クラーク氏は三十日午後佛外務省にラヴアール外相を訪問、會談時餘に及んだ、クラーク大使は本國政府よりの訓令に基づきドイツ政府の潜水艦建造[illegible]すべき方策につき[illegible]を遂げた

入江侍從羅災民を慰問

(臺中州豐原郡内埔庄下后里にて)

涙を誘ふは「災害地の子供達」

けさ歸北した 平塚長官談

二十八日から入江侍從を案内して災害地の視察中であつた平塚總務長官は一日午前六時十九分着列車で歸北したが、災害の状況並に今後の復興方針等について左の如く語つた
各地の罹災者は何れも非常に元氣よく立ち働いてゐた、殊に在郷軍人、青年團、青年團等が[illegible]
たのは眞に感謝に堪へぬ、何分[illegible]を大きに[illegible]んだわけだ、これからは今後の復舊、復興に全力を注ぐことになるが、大體の方針は[illegible]を[illegible]、[illegible]なる方法を講ずる考へである、災害地を見るくと涙を誘ふのは子供だ[illegible]
も[illegible]は分らなかつたらしい[illegible]

キルバーン少將が 日本に威嚇的言辭

"アラスカに空軍根據地を作れば 日本の對米態度が軟化せん"

【ワシントン二十九日發電通】最近まで米國陸軍作戰部長たりし空軍の權威チャーレス・キルバーン少將は陸軍側の空軍根據地政策に關する祕密報告書を下院に提出したが、同少將は祕密報告書の一節において不遜なる威嚇的言辭をもつて左の如く記述してゐる
米國がアラスカにおいて強力なる根據地を設置することは日本の外交に重大影響を與へるであらう、若し米國がアラスカにおいて海岸から遠い中部地方に強化されたる空軍根據地を設け更に海岸線に沿うて補給根據地乃至哨戒根據地數ヶ所を設けこれらに新式爆撃機多數を配備すれば日米間[illegible]最も恐れてゐるのであるからこれは必ずや日本の對米外交關係[illegible]に重大の影響を齎らすことと信ずる、アリューシャン群島に防禦設備を施すことは氣象状態不良のためその效果が疑問視される

軍部實業界巨頭と 聯携委員近く會見

軍部は頗る氣乘りせぬ態度

【東京一日發】三十日の政民聯携委員會に於ては國策樹立の爲め軍部實業界と會見、その意見を聽取する事に決定したが、陸海軍兩大臣、次官、軍務局長は會見し[illegible]があれば軍の所見を披瀝する方針のやうである、實業界も喜んで會見し實業界の要求する政策を政黨が取入れて政策化せん事を希望してゐるので、近く聯携委員は林、大角陸海兩相を始め陸海軍首腦部並に實業界巨頭と[illegible]會見する事となるが、軍部側では政黨が[illegible]近く此の如き事を爲しても、果して現下の非常時を打開し得る政策を樹立し政黨の信用を回復し得るや否やに關して多くを期待し得ずと頗る氣乘り薄の模樣である

日ソ調整に愈よ乘出す

歸任の大田大使が

【東京一日發】大田駐ソ大使は去る二十八日モスクワに歸任したが、同大使は直ちに漁業條約改訂交渉に當ると共に、今般の日ソ兩國關係調整問題に關し積極的に乘出す筈で、[illegible]外相よりの訓令に基づき[illegible]ソ連側の意向を打診する筈である
[illegible]

堀田交通總長に 至急上京を要求

内臺定期空輸問題で 遞信省航空局長から

【東京三十日發】遞信省では臺灣定期航空路の[illegible]明年一月より實施すべく[illegible]の[illegible]を[illegible]しつつあるが、同[illegible]臺灣總督府堀田交通局總長[illegible]

警務部長會議 再延期さる

五月五、六日に延期された全島警務部長會議は災害地の都合で更に來る十六、七の兩日開催することに再延期された

臺電の增資

一千百廿五萬五千圓

發電所工事は六月から

【東京三十日發本社支局特電】臺電の增資計畫は[illegible]決定した臺電の增資額は一千百二十五萬五千圓、この四分の一を拂込ましむるもので[illegible]來年一ぱいには大體の工事を完成する豫定である

中瀬局長出發

中瀬遞信局長は既報の如く一日目[illegible]にて臺北發歸京の途についた

通商審議會幹事會

五月二日開催

【東京一日發】通商審議會は去る二十九日第五回總會を開催して[illegible]に對する對策決定のため二日幹事會を開催すること

その日その日

○ 審議會の人選[illegible]
○ [illegible]
○ [illegible]

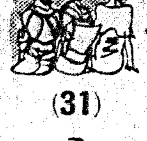
人事

▲山本土木局長 一日中南部に赴き四日歸府の筈
▲關文彦氏(中研技師) 二日内地より歸臺
▲中根貞彦氏(三和銀行頭取)▲佐野政清氏(同常務取締役)▲山中佐太郎氏(同臺北支店長) 豫定を繰上げ二日夕南中部より歸北(若葉)
▲森田清三郎氏(代議士) 一日新高丸で中南部地方へ
▲小高長三郎氏(代議士) 一日内地へ
▲林竹松氏(日糖臺灣製糖所長) 一日内地へ
▲野木定吉氏(大連國際運輸專務)▲石田勇治氏(大連大信洋行專務) 一日蓬萊丸にて門司經由大連へ
▲福岡喜七氏(大阪毎日記者) 一日内地へ
▲平田末治氏 一日來北(若葉)
▲坂野又之助氏(臺灣青果會社監査役) 二日來臺の筈(鐵道ホテル)

無絃琴

今の審議會の[illegible][illegible]三十年になる[illegible]東京[illegible]

オリムピックの二階へ上つた時、[illegible]

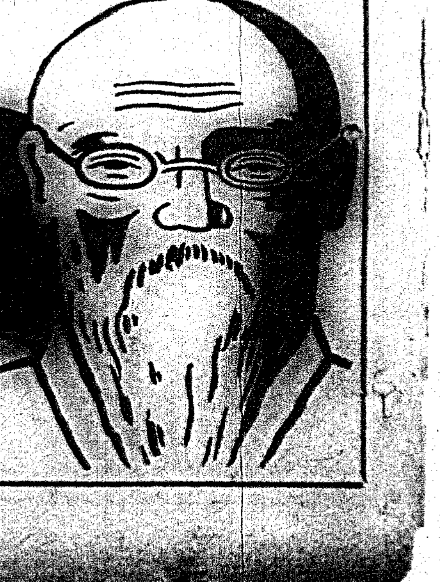


朗らかな人生 (31)

光明 靜夫作
田中比左良畫

永遠に貴男のものヨ(一八)
それから一週間の後の事であつた。「今日の午後八時銀座の(オリムピック)で會ひたいから是非とも來て頂戴」と[illegible]のレターが御園アパートの兩人の[illegible]けた窓の上へ、バサリと投げ込まれたのは其の日の夕方近くの事であつた。
二人は銀座へと出掛けた。
[illegible]
「それやキミ、[illegible]

[illegible]



專賣特許 保健漬
健康保持に効力絶大
毎日の食膳に常備食
生ニンニクの大衆向無臭食料化の發明に成功
全國各地に壓倒的好評を受く
惡疫豫防に 精力の復活に 胃腸障害に 食慾增進に!
製造元 株式會社 鈴木商店
各地食料品店で御買求め下さい

今回の臺灣大地震を前日の朝内地で豫言
和歌山縣田邊町の椋平氏が例の椋平虹を見たとて

【神戸二十一日發本社特電】和歌山縣田邊町の椋平廣吉氏は地震豫知の「椋平虹」で知られてゐるが今回の臺灣大地震に對しても豫言してゐる、即ち一日前の二十日午前五時十九分田邊の上空で例の椋平虹をありありと見たと云ふのである、この虹は長さ四米半、南々東の弧をなし同氏獨特の計算法により田邊より千六百二十三粁西々二十七度南即ち臺灣新竹州附近に二十一日朝六時強震ありと二十日朝發表したさうであるが當時は[illegible]してゐたものであると

移出米三百餘袋を基隆埠頭で盜む
盜難を殊更に隱す國際通運に刑事係が大憤慨

【基隆電話】基隆署宮路、丸尾、江、鄭四刑事はこの程基隆港頭を荒す大竊盜團を檢擧目下引續き餘罪の搜査に努めると共に取調べを進めてゐるが現在判明したものは明治町三ノ六無職李[illegible]（三〇）外米商、苦力頭、苦力等計八名で彼等は昭和九年夏より港内倉庫に[illegible]中の國際通運外數運送會社取扱ひに係る移出蓬萊米、在來米等を總計三百餘袋を夫々搬出で竊取之れを市内米商に賣拂つてゐたもので其地にも多數あり總計四千圓に上る竊盜を働いてゐた事判明した、刑事係では直ちに件の米商より賍品押收取調べ中であるが運送者國際通運では刑事係より犯人の他にも七、八名ある模樣である、[illegible]を見せつけられながら絶對に竊盜はないと頑張りその上搜索書提出をも拒絶したので刑事係では非常に憤慨之れに對しても何等かの對策に出るべく調査を行つてゐる

恒例メーデー
愛國團體の撲滅不穩行動説で大警戒

【東京一日發】非常時を背景として恒例のメーデーは本年も分裂の儘芝公園及び芝浦埋立地を集合地として今一日舉行された、この日總同盟を中心とする右翼派は午前十時芝公園に集合、東交を中心とする左翼派は芝浦埋立地に正午迄に集合、夫々上野に向つて示威行進、午後[illegible]時頃解散したが今年の參加者は約一萬人に達した、この日愛國團體でメーデー撲滅の不穩行動に出づるとの噂も飛んだので警視廳では三千の警官を動員し物々しい警戒振りを示した

大湖郡守代理發令

【新竹電話】大湖郡守吉岡喜三郎氏は永らく赤十字病院に入院中の處め四月三十日附同郡警察課長林[illegible]吉氏が郡守代理として發令された

櫻井次官臺北へ

【新竹電話】四月二十九日より新竹州下災害視察に竹東街に[illegible]池田を視察中の櫻井總務次官は一日午前九時半新竹發自動車にて内海知事と共に苗栗へ赴き[illegible]午後一時三十八分新竹驛發臺北に向つた

永田代議士、新竹州下震災地視察

【新竹電話】永田代議士は一日午前十時三十分新竹驛着州廳に於て[illegible]視察、竹南郡に向ひ[illegible]にて州廳發[illegible]竹南郡守より管内被害情況を聽取、當夜[illegible]にて池田郡守の情況報告を受け[illegible]にて公館、[illegible]の震災地視察をなし午後四時三十六分發[illegible]にて臺中へ向つた

吉川前學院長が六日に離臺

女子高等學院の[illegible]吉川[illegible]次郎氏は[illegible]ととなり來る五日[illegible]に[illegible]し六日の船にて家族と共に離臺する[illegible]

豐原郡内埔公學校の戸外教授

臺灣軍管下の徴兵身體檢査
施行の場所と日割

臺灣軍管下本年度徴兵身體檢査は左記の如く施行せられることとなつたが受檢者は檢查當日午前八時より少くとも三十分前に集合すべく注意を要する

【臺中州】臺中市（五月二十一日及二十二日）彰化市、大屯郡（同二十二日）彰化、員林、北斗、南投、新高、能高、竹山各郡（同二十三日）以上檢査場はいづれも臺中市公會堂

【新竹州】新竹市、中壢、桃園、新竹、大溪、竹東、竹南、苗栗、大湖各郡（五月二十五日）（檢査場は新竹市公會堂）

【花蓮港廳】五月二十八日及二十九日（檢査場は花蓮港[illegible]紀念館）

【臺東廳】五月二十九日（[illegible]）

【臺北州】基隆市（六月一日及二日）基隆、宜蘭、羅東、蘇澳各郡（六月三日）以上檢査場は基隆市役所會議室　臺北市（六月七、八、九、十、十一、十二、十三の七日間）七星、淡水、文山、海山、新莊各郡（六月十三日）以上檢査場は臺北市[illegible]尋常小學校（講堂）

【澎湖】六月一日（[illegible]）

【臺南州】臺南市（六月一日及二日）新豐、新化、曾文、北門各郡（六月二日）嘉義市、嘉義郡（六月三日）新營、斗六、虎尾、北港各郡（[illegible]）以上[illegible]

【高雄州】高雄市（六月六日及七日）[illegible]

顔國年氏庭に潜入
墳墓を荒して盜む
建築工事專門の怪盜

【基隆電話】[illegible]

新竹州下は勞働者拂底

【新竹電話】[illegible]

文檢、專檢の試驗期日決定

[illegible]

アワヤ衝突
遮斷機を突破せんとした亂暴な市營バス

[illegible]

臺北州敎化聯合會終る

[illegible]
一、敎化事業職員に關する事項
二、自治制實施に對する敎化委員の訓練の件外一件
一、部落敎化に關する事項
一、部落集會所設置の件
其の他に關する事項
一、敎化事業の連絡統制の件外二件
[illegible]

震災映畫を新竹で公開

【新竹電話】[illegible]

山手町、金瓜石警察局長發令

[illegible]

無頼漢陳の強盜公判
證據調べに入る

[illegible]

市バス動いて早くも五年
記念表彰式行はる

一日午前十一時から[illegible]に於て市バス五周年記念の五ヶ年勤續者の表彰式が舉行され[illegible]六名、甲[illegible]名に對する表彰状授與式を行ひ次いで安田勝次郎氏の[illegible]しした（寫眞は式場）

臺東の怪ヨット
スパイ嫌疑濃厚となり
基隆から係特務出張

【臺東電話】[illegible]

新竹州廳全員が哀悼の默禱

【新竹電話】内海新竹州知事は一日午前八時州廳員を會議室に集め今回の震災の犠牲者に對し一分間の默禱をなし[illegible]

東京商品曾捌人、小賣人の震災地慰問

[illegible]

臺東醫院の改築成る

【臺東電話】[illegible]

基隆沖の珊瑚採取けふから解禁

【基隆電話】基隆沖の珊瑚は取例年通り五月一日から解禁されるが[illegible]

市村雄造氏の洋畫展

[illegible]

東京歌舞伎一座近く來臺

[illegible]

中山男次郎氏講演

[illegible]

中村代議士の歡迎會

[illegible]

藝姐の國語講習

[illegible]

あすの天氣

臺北地方　東の弱風又晴
[illegible]

潮汐

[illegible]

臺灣案內

書籍　月賦販賣　特價部　新本　文化部　臺北市本町　畔見書店

醫院　X光線新設　内科兒科　小林醫院　臺北大和町

大稻土産　タンカン　臺北榮町　桐田

桶柑　木瓜　矢野商店

寫眞　トウゴーカメラ　臺北京町二　電話四〇五〇番

時計眼鏡　和田はメガネ專門　臺北本町

メガネ專門金光堂

メガネ專門日光堂

貴金屬　ダイヤモンドは丸山

旅館　山一旅館へ

藥種商　月やく

調劑　大丸藥局

洋服　洋服注文は共進堂へ

雜件　組立式の洋服タンス　日本[illegible]

特許　商標　岸喜鑑

樺山アパート

電話　商品券　買賣　金融

商品券債券電話

麻ロープ高級玉糸

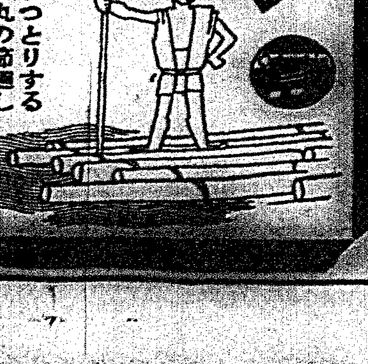
シデ紐

ゴムバンド　引類各種

〇寫眞

會葬御禮　山本貞一郎

淋疾　日英米佛製法特許　ウラルゴール
[illegible]
發賣元　友田合資會社

音丸　筏ながして

レコード番號二八三三一
ハイキングの歌　思ひ出の春
コロムビアレコード

哀切の極み　魂も疼く哀愁
[illegible]の孤兒　満月
世紀を飾る名浪曲　何と云ふ感激！
タイへイレコード

日時　五月二日午後七時より
會場　臺灣日日新報社講堂（三階）　入場無料
ビクター洋樂名曲演奏會
主催　日本ビクター蓄音器株式會社
ビクターレコード

親鸞聖人 (195)

吉川英治作
（上卷）（挿畫）山村耕花畫

女人篇

敎信沙彌（三）

僧正が戯れでも云はなければ誰も座を和らげる者はなかつた。姫のひとみは眩いものの前にあるやうに絶えず俯向きがちであるし、範宴も口かずをきかないのである。殊に、かんじんな主客が酒をたしなまないので、範綱は興のしらけるのを恐れるやうに、しきりと自ら銚子を取つて杯に心づかひをしたり、世事のはなしなどを持ち出して話題を賑はせたりしてゐたが、やがて側の者に何かささやくと、その家臣は館の何處からか一人の盲目法師の手をひいて、この客殿へ伴つて來た。

「これは近ごろ名高い琵琶の上手で、城阿彌といふ法師です」

範綱が、紹介はせると、盲目の城阿彌法師は與へられた席へ琵琶をかかへて靜かに坐つて、默然と頭を下げた。

もう五十に近からう、長い眉毛には霜がみえる、深く窪んでゐる眼は針のやうに細い皺があるだけだつた。盲人の癖として、首をすこし傾けたまま、客の容子や灯りの數や自分の位置がどういふ邊りにあるかを敏で見てゐるらしい面持ちであつた。

「城阿彌といはれるか」

僧正がたづねると、

「はい」

聲のほうへ顔を向けて、

「このやうな貴人のおん前に召されまして、冥加の至りでございます」

「酒はのむか」

「むかしは過ごしましたが、この頃は……」

「眼はすこしも見えぬやうおやな」

「業の報いでございませう」

「幼少から？」

「いいえ十年程まへからでございました。いかなる病業をうけましたやら、殆ど一夜のうちに眼がつぶれ、その當座はまつたく世の中が闇になつたやうに思ひましたが、馴るるに從つて不便もわすれ、いささか好む琵琶を彈いて生業といたし、かうして花に月に、貴のまた、召さるる所へ參じては拙藝の興をたすけ、獨りになれば琵琶を妻とも子とも思うて暮して居りますと、いつそ、眼が開いて五慾の凡惱にくるしんでゐた時よりは心も清々としてよいやうに存じまする」

「ははは、ようしたものな」

範綱は、範宴へ向つて、

「何ぞ、曲をのぞんでやつてください。唐曲も彈くし平家も詠む」

城阿彌は、手を振つて、

「なかなか、唐曲などは」

と謙遜した。

範宴は、曲を聽くことよりもこの法師の身上しいが、もつと、この法師の身上や又眼が見えぬ人間の生活が訊きたかつた。

だが、城阿彌は、琵琶が彈きたいうちにと思つたか、琵琶をかかへ直して、はやくも絃を調べにかかる。四絃のひびきがすると、端坐してゐた侍たちの、次の間にゐた童

松竹サウンド・トーキー 浮草物語

小津安二郎作品

「キネマ旬報」の日本映畫ベストテンの第一位に推された傑作で、小津安二郎監督最初のオール・サウンド版である。（第二世界館で上映中）

◇梗概◇

一座を引連れた旅役者の喜八は四年振の田舍町に芝居をかけることとなつた。其の町は喜八の忘れることの出來ないおつねと二人の間に出來た信吉が居た。芝居は雨のため不入續きであつたが、喜八には樂しい日が續いた。或日、ふとおたかは、喜八とおつねと信吉の關係を知つた嫉妬したおたかは一座の娘おときをそそのかして、信吉に近づかせ、喜八の鼻を明してやらうと企んだ。けれど總ては却つて信吉とおときを戀仲にしてしまつた。喜八とおつねは心から心配したが、信吉は喜八の意見に逆らつた。見かねたおつねは、其時初めて喜八が信吉の父親である事を打明けたが、信吉にはそれが信じることは出來なかつた。やがて喜八は親らしい事の出來るまではと、おときをおつねに預け一座を解散して、再び旅に出た。（寫眞はその一場面）

◇キャスト◇

喜八……坂本武
おつね……飯田蝶子
信吉……三井秀男
おたか……八雲理惠子
おとき……坪内美子
とつさん……谷麗光
富坊……突貫小僧

「四季の臺北」吹込

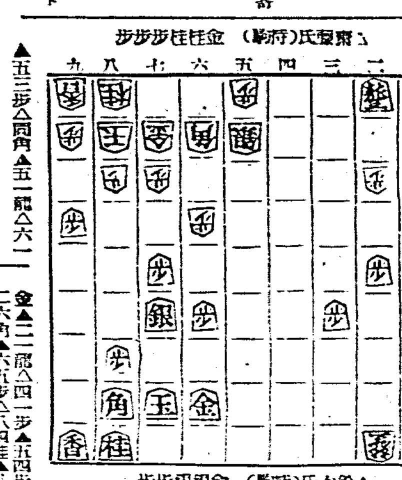
過日JFAKからも放送された稻山人作詞枝頭「四季の臺北」のレコード吹込狀況で、前列後列の中央は松永和十郎氏、向つて左は立三味線、前列の左側より二番目は作調者稲屋助兵衛氏である

名家敗退將棋（八）

（齋藤氏一回勝二人目）

香角落　七段　△齋藤銀次郎
香落香　四段　▲鈴木禎一

△齋藤氏（持駒）金桂桂歩歩歩



▲鈴木氏（持駒）金銀銀歩歩
圖は前局指了迄の局面

▲五三歩△同角▲五一龍△六一金▲二二龍△四一歩▲五四歩△二六角▲六五歩△八四桂▲八五銀打△七六桂▲同銀

▲鈴木四段曰く　五三歩は急に攻め得られないので同角と取らせ五一龍の顆に攻め駒手を見ました

△齋藤七段曰く　六一金打は如何に指しくとも攻め合つては面白けないので止むを得ず辛抱しました

▲鈴木四段曰く　五四歩は六五歩と角を逃く手を考へましたが二六角と出られるので指過ぎたかも知れぬ

△齋藤七段曰く　八四桂は絶對の勝負手で五五角と出られては大勢は決します實は二九飛ナリと桂を取つた時からの狙ひでした

▲鈴木四段曰く　八五銀打は裏を逃げては七六桂打で問題にならぬ辛抱してゐれば存外よい策が出來ませう

◇大崎八段講評　鈴木君の五三歩と利かして五一龍の頭に敵の最も大切な金を六一に打たせたは手筋であつた、次に五四歩と角に當てて二六に移らしたは自玉に危險が生じて惡手であつた實際四二歩と指して後手を見るべきである鈴木君の八四桂には當然ではあるが感心してはならぬ會話で、初心者は咄嗟に成るべきであらう

關東浪曲界の巨豪 木村忠衞來演

九日から四日間榮座で

久しく關東浪花節の好いのが來なかつた臺北へ、東京浪曲界の人氣王木村忠衞が突如五月九日から四日間榮座に來演することになつた忠衞は今まで國分各社のレコードに吹込でをるがいよいよ本年からコロンビアの專屬になり、大いに賣出してきた、何しろ忠衞の全盛た頃と同じ樣な節回で聽かせた天分しで美音と節調の點では特に忠衞以上だとの定評があり、タンカのうまいのでは全國浪界で彼の右に出る者がないといふことだ。彼が今日の盛に盛名を博するに至つたのは去昭和八年の夏東京の歌舞伎座で市川猿之助、大谷友右衞門等一座の歌舞伎の幕中節に出演して一躍東都の上流紳士や愛浪家の間に熱識を博したのが動機となり爾來ますます藝道を磨けて遂に斯界の第一流に昇進したのである。殊に彼の十八番物たる赤穗の子守唄・安中草三郎、國定忠治・山形屋、清水次郎長、河内山宗俊などは正に天下一品で聽く者をして血湧き肉躍るの感あらしめるといふから、さぞ全市の浪曲ファンを喜ばせることだらう（寫眞は最近の木村忠衞）

若肌になる

レートクレーム

附け心地の
爽やかさは……微風
美しい白さは
花園の……ばら

レートのクレームは
附け心地輕く爽やかで眞に色を白くし、肌を美しくする日本一の美容料です。
色を白くし、肌を美しくするばかりでなく、肌の眞底から若返らす强力な作用がありますからレートクレーム愛用家の肌はいつも青春の若々しさに滿ち、甘美なやは肌の保持者です。

白粉下に
アレ止メに
肌の若返りに
素化粧に
男子方は
ヒゲそり
後に
一番よい
クレーム！

ほんのり
色白で
甘美な
やは肌の
持主は……
皆……
レートの
愛用家です
日本一の
レートクレームを
召せ！

東京
平尾贊平商店

震災後復興改善 各街庄宜設建築組合

綜合視察歸來者意見

今回臺中新竹兩州下強震。人畜死傷。屋宇倒壞。多於開臺三百年來最强震之明治三十九年嘉義大震者數倍。是爲最大震二十回中。以此回爲最酷烈。今後之復興。家屋構造。最宜考慮研究。據臺北地方人士。視察震災地歸者甚多。綜合其感想意見。足資參考。爰錄之如左。

▲倒壞家屋 木造及內地式之有耐震力者。比較的少數。磚壁倒者居多。土角厝殆全滅。由是觀之。土角厝今後宜禁止。勿許再建築。

▲復興不易 家屋倒壞大破既有數萬戶。經濟的之破壞已極。復興之事談何容易。此後深有期待官廳及街庄役場之援助。一般多望政府融通低利資金。以資建築。

▲建築組合 至少各街庄宜設建築組合。謀自力更生。多建木造茅葺竹葺家屋。用萃藥。塗以石灰。得以耐熱耐震。如嫌土茅竹屋蓋。容易引火者。則於茅竹之下。蓋以亞鉛板。如是則可耐火防熱。家屋簡單構造。不必講美。萬一風水旋火災害。其損失亦無多額。或有嫌其粗陋不能耐久。則破壞時有組合在。易於再建也。

竹山樂捐 各戶五十錢

竹山郡下官民。對于此回中北部地震慘災。皆大同情。贈慰問金品頗多。又竹山庄林如璋。林朝梲。王美木諸氏。各捐金百圓外如官廳役場學校會社團體。及各區委員。方面委員。部落振興會員等。極力出爲募款。或傾囊寄附保甲民於保甲會議席上。決議每戶各義捐五十錢。本郡此回義捐額。總計達千圓也。

柳營庄民 奮發賑恤

新營郡柳營庄小腳腿營所保甲役員。去天長節日。節約祝賀會費一部金二十圓。爲中北部震災義捐金以保甲聯合會長連啓池氏之名義。託庄役場送金。又同郡柳營庄祝天長節當日。晝夜兩回。開民衆音樂會。出演者各公學校兒童。青年團。國語講習生果設後口琴團。小腳腿振興會員。管內有志八十餘名。有合奏獨奏獨唱。跳舞計二十餘種。聽衆不下千餘名。演奏休止中。募集中部震災狗金。庄民踴躍。誠短時間應募九十六圓。即託當局送金云。

福州臺僑 募捐救災

福州特置員發。當地臺僑對于此次新竹。臺中兩州大地震。深表同情。臺灣公會。乃命各區委員(全市分六區。各區二名。自本年度設之)。募集義捐金去二十三日。値臺灣公會金融組合。爲宇佐美總領事開送別茶話會。出席組合員三四十名。席上義捐五圓。二十圓。或五十圓不等。奏成二三百圓。爾來已達倍額。在公會欲集至千圓。於次期便船送金云。

北島殖產局長 視察嘉義

拓務省殖產局長北島謙次郎氏。去三十日午後二時餘忩行列車抵嘉。視察農事試驗場營林所製材工場是夜宿于嘉義。翌五月一日午前九時餘。由嘉義驛出發。赴二水云。

淡水街保甲 義捐磋商

臺北州淡水保甲會議。二十七日午後二時在淡水郡役所會議室開會。林百祿氏開會辭。繼磋商新竹臺中兩州震災義捐金。募集事宜。決定各保正五十錢各甲長二十錢。次由巡查。就腦炎及結核豫防講演。岡本巡查。講演保甲役員之任務。最後吉田警部補訓辭。午後四時半閉會。當日出席保甲役員六十餘名。

臺博南方館 幹事會決定 募集寄附

臺灣博覽會大稻埕南方館于一日午後二時起。假臺北茶商公會樓上。開幹事會。磋商左記事項。

一、寄附金募集所關件。

一、賣店及土地使用料所關件。

一、會員優待所關件。

一、其他雜件。

嘉義市開 臺博委員會

嘉義市當局。關臺灣博覽會特設館設置。去三十日午後三時半。在嘉義公會堂。開第一回委員會。磋商一切事項云。

朴子女青團 賣藥義捐

東石郡朴子街朴子。者番聞新竹臺中兩州下地震死傷慘狀。當街人士。不論何等團體。皆爭先恐後。踴起募集義捐金。如當街女子青年團員。亦往郡下部落。販賣仁丹。勸募義捐金。以期救援罹災者。

竹市有志 携食料慰恤

新竹市吳信集。戴炎輝。魏清德。吳乞。楊良俊諸氏。者番憐憫州下罹災民氏。五月一日起。按二日間。各人携帶食料品。及牛乳五箱。每箱十四圓。親到災地分與災民。

艋舺慈惠義塾 應募殺到 節費義捐

艋舺慈惠義塾。去二十九夜開同窓。今回招募新生希望者多至百十九名。因收容力關係。考査後許以一年男二十四名。女六十名。二三年編入生各三名。計九十名。三十夜舉入學式。現在生徒總數二百十八名。又同塾節約經費一圓七十二錢。寄附震災地云。

溪湖信用組合 總會平穩

臺中州員林郡溪湖信用購買販賣利用組合。第十二回通常總代會。去三十日午前十時半起。開于組合會議室。出席者百三十四名。臨督官廳。有宇都宮庶務課長。竹崎州屬。久保田郡屬外數名。來賓多數臨席。首由理事楊木氏起述開會辭。報告業務概況。後入議事。自第一號議案之財產目錄貸借對照表起。至定款變更案凡十數件。雖有多少質問。然意外平穩。一瀉萬里。至十一時。全部承認。照原案通過。次入理事一名補缺選舉。投票選舉結果李功乖代。以百〇三票當選。下午一時餘散會。入懇親宴。

欽使視察災地 對羅災公校生徒 傳達聖旨一同感泣

入江侍從。二十九日午後于臺中醫院。慰問羅災重傷者。傳達聖旨。二十日午前七時半。帶同塚本拓務次官。野上宮內屬。平塚總務長官。小山遞信部工務課長。森田警務課長。日下臺中州知事。慶谷警務部長。小野、菅浦通譯等發旅館。八時十分抵大甲郡役所。由滿富郡守。聽取情形。次視察臨時建築避難所治療情況。于細雨中。視察同街被害實況次巡梧棲。河應。大楊公學校。大突治療所。十二時二十分抵豐原郡神岡庄役場。聽取宗藤郡守報告情狀。視察同庄內被害地次經新庄子圳堵。而至岸裡公學校午餐後寄時五十分出發。觀察後里。月眉。屯子腳石岡等處。午後三時四十分發豐原驛。望高雄而進此間介小野菅浦通譯。傳達仁愛聖意。于各避難所或羅災者集合之處。便謂此次震災甚烈。殊爲同情但須互相安心協力。仍舊從事。努力于復興。又于治療所。近就患者。慰問受傷如何。宜爲十分養生使早就痊。在慰問品配給所。復問糧米一人配給幾合。問食如何。[illegible]授。于內埔公學校。觀屋外教授。傳達聖意如左。此次震災。實堪同情。天皇陛下。命余來此慰問。諸君宜守先生所教。歸家須遵兩親所訓。勉强爲賢人。天皇陛下。常軫念諸君。故宜十分勉强爲賢人以奉答聖恩。一同感泣下淚。

震災害意外甚大 入江侍從視察談

此次奉聖旨。來災害地視察慰問。而驚災害意外甚大。誠堪同情。唯因本島官民一致協力。救護從事。民心靜[illegible]有深感。歸京後。將備行詳上奏。[illegible]

沙鹿地方災後續報 總損害額達百萬圓 而低利貸付申請亦同

臺中州大甲郡沙鹿地震災一節。據庄役場當局。調査管下各地被害家財。總數百萬圓。而同地信組。爲地方復興計。特欲貸付低利資金。開現向申請數亦與同額。可否能得全額貸付現在交涉中云。

次官視察

櫻井拓務次官。去二十九日。偕王野府社會課長。並日下知事他等。視察大甲郡下災地沙鹿。並清水梧棲。又至各地云。

使視察 慰問災黎

欽使入江侍從。去三十日午前九時餘頃。偕平塚長官。日下知事。以下官長甚多。分乘貨切自動車。出大甲郡下災害地視察。先到沙鹿地方。有無數官紳。至三角公園下車。步行視察舊街。而至新街驛前通。聽取田村庄長。報告管下災害全況。嗣向一般災黎。鄭重慰問。諸災黎均感泣皇恩之浩大。尋視察公館。梧棲清水各災地。

新街方面 復興不難

既受災害之沙鹿新街方面所有店舖。未倒壞者。均急加工修繕。目下多已安心入住經營。惟有倒壞之

昭和家畜會社 配利八分

昭和家畜會社第十三回通常總會。去三十日午後五時。開於江山樓。株主出席者二十名。開會後專務許智貴氏就議長席。報告前年度事業經過。並審議十年度豫算其他。取締役任滿改選。全部重任。剩餘金處分案其他均照原案通過。六時半閉會。同社數年前。因受場外賞寄打擊。手數料收入激減。一時幾至收支不能相償。幸昨年來場外買賣由當局完全禁絕。會社收入幾得倍起。前期配當五分。本期增至八分。同社顧其波瀾創立六年間。配當最好時一成六分。最惡時缺損無配云。

東部區制度 改街庄制 先使二區昇格

東部地方。幾由識者間。提議實施街庄制。因有種々理由。未能實現。然近在東部各地。著著發展。如花蓮港驛。因築港竣功迫在目前。產業。貿易。交通等。將見革新。且來十月一日。實施改正地方制度。欲乘此機會。施行街庄制。政府花蓮港廳長及本間臺東廳長。日前在地方長官會議席上。力說其要。一面各々準備。頗[illegible]花蓮港。現在僅全部。不昇格爲庄。卽使爲最有實力之二區。先行昇格。按十月一日施行。其他相繼全部實施云。

員林郡小公 校長會議

臺中州員林郡。本年度第一回小公學校長會議。去月杪午前九時。開於郡衙會議室。校長及分教場主任等。二十餘名出席。豐原郡守。奉讀教育勅語。而後訓示。次入議事。下午五時餘閉會。其磋商事項。一教育研究所關之件。二敎育行事之件。三員林神社初穗獻進所關之件。四員林神社獻木所關之件。五學校職員學事視察之件。六體育會開催之件。七州主催體育會出場所關之件。八學校園經營之件。九州主催學校長會議提出事項所關之件。十母姉會開催之件。十一地方制度改正之趣旨講習會所關之件。指示事項。一小學校教員免許狀所關之件。二學校職員之研究修養所關之件。三學校學級經營所關之件。四教員之資格向上之件。五事務刷新所關之件。注意事項。一新採用教員之指導所關之件。二地方制度改正趣旨所關之件。三學校衛生所關之件。四學校職員服務其他所關之件。五學校職員使用名刺所關之件。六本島人職員家庭國語化所關之件。七校舍椅具保繕修理之件。八學校經理所關之件。九本年度學校兒童修學旅行所關之件。協議事項。一學校職員俸給及諸給請求所關之件云。

頭分庄長歸省內地 接震災電置諸度外 庄民憤慨欲開大會糾彈

新竹。臺中兩州下災害。環球人士。凡有血氣者。莫不同情救護。到處募集義捐金。官民不分晝夜。協力救濟。中有抱病訪慰美談甚多。而竹南郡松限頭分庄長。自三月二十日起。按一箇月間。歸省內地。至四月二十四日滿期。而去二十一日早朝。地震被害。頭分庄更甚。同役場助役深感責任觀念隨致電于庄長。促其速歸。彼接電答曰。被害不甚。憂慮之餘。庄政全任之云々。至五月一日。亦無消息。同郡及庄民十分憤慨。目下籌開庄民會議。鳴鼓而攻之云。

本社嘉義支局 映寫震災實況

本社嘉義支局。去二十九日。在嘉義保館。三十日。在公會堂。各自午後七時起。映寫中部震災實況活寫。兩日觀客無立錐地云。

花壇理髮匠 患病不癒 自殺而死

彰化郡花壇四十九番地。理髮職工。陳生池。年四十一。去三十日午前三時頃。在自宅寢室。用鈍利剃刀。自刺喉頸。切斷氣管。一時鮮血淋漓。倒地苦悶。爲家人發見。卽昇入附近醫院。施應急治療。因負傷過重。未幾斃命。當局聞報。由下部長。偕顧合公醫。赴到現場檢證。然後許屍交其家人埋葬。據聞之生池罹病。怨欲難遂。遂起厭世之念而然云。

山線難復舊 臺中苦痛

去二十一日大地震。鐵道山線不通。其後復舊約須半年。臺中州市。感受不便。且蒙莫大打擊不少。市民希速復舊。一面多數陳述之山線。謂今後若有地震。必復受害。故關海岸線與臺中直接連絡希望敷設線路。若復舊工事愁遲。則議新線之敷設。甚爲必要云。

公會不正紅茶 發見百斤 燒却處分

臺北茶商公會。向來爲保持臺灣茶聲價。偶有發見不良茶。便爲相當處分。而前頃三井茶行火災後。大量半燒紅茶。以賤價出賣。公會恐茶販採買。供爲混合用。自前月以來。嚴禁採買半燒紅茶。已促一般茶商警戒。而茶檢査所。亦加嚴重注意。而茶販亦自有警心。不料至去三十日。有新莊郡林口庄南勢埔茶販陳某。運來紅茶百斤。對某茶行出售。一見之下。疑有混合半燒茶。嗣經公會將現品檢査後。確爲不正紅茶。立將現品全部沒收。運至臺北市塵芥燒卻場。焚棄處分以戒其後云。

臺灣赤色救援會 陳崑崙夫婦判決 其妻玉蘭或得出獄

關于臺灣赤色救援會事件被告高雄州東港郡新園庄力社二百六十六番地官地業陳崑崙。年三十一。同地陳張氏玉蘭。年二十六夫婦兩名之治安維持法違反控訴審。續行公判。去三十日午前十時。由高橋裁判長。下檜檢察官。關與之下開廷。因被已由赤色陣營轉向業佃協調。盡力于部落改良事業。在前公判。認爲真實轉向。判決如左。

▲陳崑崙。懲役二年。未決通算百三十五日(一審判決懲役五年。無通算)。

▲陳張氏玉蘭。懲役一年六箇月。未決通算一年六箇月。(一審懲役四年通算二百日)。

陳入獄年餘。而玉蘭刑期一年六箇月。未決通算同可免入獄。異常感激云。

張亦輕減

同事件被告臺南州嘉義郡小梅庄二百四十九番地張火生。年三十四。控訴審判決。亦同樣認有轉向。一審判決懲役四年。無通算者。輕減至二年六箇月(未決通算二百九十日)云。

邱田鷄 勸捐不捐 香山坑屈指士富

新竹郡香山庄香山坑。邱田鷄。屈指土富也。自去年前。移于竹南郡下。卽派書記等詣其家。到其家勸義捐。時田鷄答曰。爲建新築武德殿及派出所之寄附金。者番同庄役場[illegible]

村夫殺妻 判決十五年

關于新竹州中壢郡中壢街埔頂二百三十四番地陳景順。年五十二。因猜疑心重。或[illegible]

大坪開路 擧開通式

嘉義郡。爲欲開拓山地產業。自大坪。開鑿道路至小梅。經自二月初旬興工已得完成。去三十日午前十一時。在起點。舉開通式。臺南州今川知事。林當郡江口郡守。津田庶務課長。大塚保安課長。其他來賓臨席云。

臺中市衙危險 急要改築

臺中市衙。頹垣不堪使用既遭調査。市當局欲速改築。經已調査。前番地震市尹公室。天井一部墜落壁亦有無數小龜裂。故愈覺危險。急請專門家鑑定爲彌縫策。先行小修繕。然終難緩和其危險性。爲是市衙改築。愈感緊急云。

翰墨因緣

▲宜蘭仰山吟社春季擊鉢吟會。錦値正副社長陳翼秋。張[illegible]兩氏承辦。去二十九日午後一時起。開於宜蘭街碧霞宮。出席吟侶四十餘名。首唱五律。臺灣大震災。震額。五時截收。次唱七絕。[illegible]

發生一名 臺中市流腦

臺中市流腦豫防注射。因大震災。皆見延期。從託市內開業醫實施。日前復發見市內東勢子人陳瑞哲年二歲。羅其病而死。卽自發生以來。經過一週間始發見。故病菌蔓延于附近。現由當局。極力防遏云。

豐田圳路 擴張歎願 庄民連署提出

花蓮港豐田圳。爲灌溉水不足。希望將路擴張。多數村民連署。提出嘆願書願該豐田圳。乃大正六年督府投下六萬圓開鑿。而當時計畫。欲以三百立方尺水量。灌溉五六百甲。現在只能灌溉百餘甲。故望擴張圳路。然據實際調査。灌溉水田。二百餘甲開六百餘甲。計達八百餘甲云。

宜蘭

交通宣傳

宜蘭警察課。爲宣傳交通安全去二十七日午前六時起。召集警官壯丁團計七十餘名。以樂隊前導。巡迴市內。宣傳交通安全云。

準備迎神

宜蘭本島人間祭典。卽東嶽大帝。並城隍爺。街當局。因前月。關爰猖獗。禁止集會。欲爲停止。然街民爲欲挽回商況。屢向當局陳情。至二十四日。纔官許可。市內各界。莫不喜之。籌備物品。以挹祭典設售其期日定爲二千八日。因客年。被臘炎作祟。停止一年。此回兩次合爲一次舉行。屆時之盛況。可卜而知。代辦者宜蘭街林永成氏。現向各方面極力鼓舞。並發出請柬。通知各陣頭。鼓吹社。各堂。各幹晉樂隊子弟團等外。其他樂園十餘班。在該廟口。自至二十七日起。數日間。連續開演。

吟社例會

宜蘭仰山吟社。春季月例會。値當陳社長張詡社長。去二十九日午後一時。假宜蘭街碧霞宮爲會場。開擊鉢吟會。同午後六時。在宜蘭御成興樓。開晚餐會。希望社員。多數出席

臺南

郡守會議

臺南州本年度之郡守市尹會議定來三四兩日。自朝九時起。在州署會議室行之。而初日並集州各課長。由今川知事。就日前地方長官會議席上之總督長官訓示傳達。又今次會議。旁及於改正地方制度選舉所關事項之協商云。

建功遙拜

三十日建功神社之大祭。臺南市於是朝八時。在市公會堂舉遙拜式。臨席者。古澤市尹。佐々木警務部長。岡出勸業所長。並市軍要人士約百五十名先行修祓。供饌。古澤市尹遙拜。讀祝詞。於是殺式諸官民代表。佐久布由串等。撤饌。八時半閉式云。

製藥試驗

臺南州衛生課本屆之賣藥製造業者技術試驗。以去三十朝九時起。于州警務部講習室行之受驗者計二十五名。野田衛生課長爲試驗官。熊井技手。坂防疫係長副之。一一試以藥品詢之。並問其效用與性能。豫定近日中成績發表云。

總代重選

臺南備易與業信組總代員五十六名。既於客月中任期告滿。乃於五月一日下午二時。在臺南州商品陳列館。依定款投票重選新總代員。定員南市各町計六十四名。而現任理事。監事並組合長員。該無被選資格而該組現者將得來[illegible]定民爲組合長云。

治療沙目

[illegible]

來稿

震災慰問記(一)

蔡敦輝

此次臺中新竹州下之大震災。雖不可測。然據東京工業大學谷口忠工學博士於五年前。在帝國學士院文部省震災豫防評議會報告調査時。發表連結宜蘭樹杞林(新竹州竹東郡)之臺灣新震源帶。學界遂不關心。不意五年後之今日驗中心地帶之大安溪。正屬谷口教授所發表之新震源帶上。噫。學界豫言竟中如是。倘得謂不可測哉。而憐人不加注意。致有今日之慘禍也。余到新竹。訪內海知事。知事不在。乃會藤村內務部長。今勸業課長。告以慰問來意。再訪青木市尹見示慰問方向。因訪四日刊社支局。聞新竹市內被害僅民間一土角家屋。四人而已。藥藥汽車南下境。歷歷可見。沿途家屋傾斜倒樹下。均設臨時避難所。男婦老少。驚惶如故。狀至可憐。日其至清水驛下車。沿途倒壞家屋無數。痛哭之聲。不堪入耳。回憶前月中。赴全島聯吟大會。下車此地。曾幾何時一帶美麗江山。轉眼盡成焦土。數千生靈。同登鬼錄。古詩云。豎盡千載知誰是。滿眼荒落共一丘。其餘尚存一息者。則徬徨飢餓道上。慘目傷心。風聲鶴唳。哀鴻徧野。嗚呼人生於世。結局同歸於盡。唯遭此不測之災而死。乃爲憐耳。旣而往大甲郡役所。訪滿富郡守。敍慰問之辭。郡守則殷勤述災地清水之復興工作。暫見恢復。目下飲食料藥品。皆無所缺。差堪告慰。各地運到之慰問品。亦皆均分無遺。遙想東京於大正九年之大震災。時郡守亦在京。斯時災民只守立米止飢。況水道斷絕。無可止渴。較此回清水之災民。災後翌日。且得飽食白米飯。又得醫藥自由治療。故除裝處而外。無不自由比東京災黎。猶幸幾分。繼訪清水街長不遇。適逢楊肇嘉氏。身穿勞働服。於公會堂前。[illegible]熱。大有憂心如焚之概。告余日。家族託庇無恙。唯鄉里可傷。有爲同胞。遭此不測之災。或化成灰燼。或死傷徧野。今方傾注全力。謀安人心。勿使疫症流行[illegible]

會事

▲基隆市新泉利商行故死淮昌氏。告別式。去三十日午後一時舉行。先由僧侶讀經。親族總代郭蕊發。其他諸氏吊辭。郭欽燦氏披露吊電。郭太平氏。代遺族謝辭。一同拈香乃散。而後張七堵庄驚歎山麓發引。會葬者有小松市勸業課長。今村水產技師。其他二百餘名云。

人事

▲市內鎭甲萬榮油會社支配人黃緣氏。長女阿珍孃。最近許字臺北大學理農部徐慶鐘君。女臺北第三高女出身。勇該大學該部初代卒業生云。

▲市內蓬洲洋行主李茂湳氏。日前東海觀察。預程一個月云

商況(一日)

米況

正米市場前場

二期蓬萊米 [illegible]

二期在來米 [illegible]

一期蓬萊米 [illegible]

大阪期米前場

	寄	中	引
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米前場

	寄	引	高	安
	三〇五九	三〇四六	三〇五九	三〇四六

神戶期米前場

	寄	引	高	安
	二九一〇	二八九八	二九一五	二八九七

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

公債

東京國債

[illegible]

紐育株式

スチール株 [illegible]

アナコンダ株 [illegible]

東京銀行實株

[illegible]

爲替

外國爲替

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

肥料

シカゴ小麥

[illegible]

砂糖

玖馬

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪清算

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

旅館 臺日案內 鐵道ホテル [illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
發行兼編輯人 印刷人
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社
廣告料

●臺北州告示 [illegible]
右ニ付臺北州 [illegible] 臺北地方法院 [illegible] 出張所

公告
本島籍ニ現住所新竹州中壢郡 [illegible]
明治八年七月貳拾日生
右者ニ對シ [illegible] 昭和拾年四月參拾日
臺北地方法院 [illegible]

臺灣銀行券發行高
自昭和十年四月廿一日 至昭和十年四月廿七日
銀行券發行高 [illegible]
保證準備 [illegible]
昭和十年五月一日
臺灣銀行

行旅死亡人公告
本籍住所氏名不詳 [illegible]
昭和拾年五月貳日
臺北市役所

臺北市街圖
定價五十錢 送料四錢
發行所 臺灣日日新報社

定期航路
門司神戸行 [illegible]丸 五月六日 [illegible]丸 五月十一日 [illegible]丸 五月十五日
門司神戸行 朝日丸 五月四日 吉野丸 五月八日 大和丸 五月十三日
大連仁川行 [illegible]丸 五月十一日
内地行 桐葉丸 五月八日 宮殿丸 五月十三日
大連直行 山西丸 五月四日 山東丸 五月十五日
代理店 丸一組

資生堂
ホルモリン
お中年婦人のお肌から弛みと小皺を除き いつまでも青春の若さを保つ……
最高級皮膚クリーム
專賣特許 NO.107708 NO.107918
資生堂

感冒(かぜ)に
トラシン
◆田口博士創製◆
(二日分)二五錢 (五日分)五〇錢
全國藥店 百貨店にあります

英語通信講座
毎月壹圓!
ABCの讀方書方から!
英語の常識化、英語實力者の重用時代!されぱこそ之れを習得するに五ヶ年もの貴重な日子を費やすのは抑も無用である。試みに本講座に來れ。ABCの讀方書方から毎日二時間宛、十五ヶ月の短時日で完全な中學卒業の實力を必ず保證する! 講義は懇切明快、獨學は比類なき低廉、洵に日本一の英語獨學機關たる定評を裏切らない!
●ハガキで御申込次第代進呈す
内容見本進呈
東京麹町富士見町五
研究社通信學部
(振替東京二〇八五番)

大衆文學 名作選 全十卷
見よ!今春最高の賣行!
胸をとゞろかしながら泣きぬれながら思はず知らず夜が明ける!
見よ此のベストメンバー 粒よりの大傑作揃ひ!
何が面白いといつて日本人の意氣と純情を筆に生かした大衆文學ほど面白いものはあるまい。悲しみ憤り驚き嘆き喜び笑ひと血と涙の交響が否應なしに藝術陶醉の三昧境へ我等をグンぐ引張つて行く。だからこそ一たび大衆ものゝ名作を讀みはじめたら愛と憤りに泣き濡れながらも、卷を掩ひ得ずして夜を徹するのだ。さて我が平凡社ではさきに千頁一圓をモツトーに五ケ年に亘つて大衆もの全六十卷を出版して洛陽の紙價を文字通り高からしめたが、こんどその中から粹の粹を數篇選み、新に數篇を加へて、驚く勿れ千二百頁一圓といふ前代未聞の廉價を以て、この名作選全十卷を世に送ることゝなつた。綿布製の頗る美本、面白いこと日本一、廉いこともまた日本一、どうぞ打ち揃つて賑々しく御愛讀給はりますやうお願ひ申上げます。
白井喬二 新撰組・兵學大講義
大佛次郎 照る日曇る日 開花時世粧
吉川英治(第一回配本) 鳴門秘帖 全篇
長谷川伸(第二回配本目下配本中) 沓掛時次郎・戸並長八郎
岡本綺堂 半七捕物帳・白蝶怪
三上於菟吉 修羅運春秋・源三郎異変
林不忘 大岡政談・つゞれ烏羽玉・釘抜藤吉捕物
子母澤寛 國定忠治・彌太郎笠・菊五郎格子
前田曙山 落花の舞・燃ゆる渦卷
本田美禪 お酒落狂女・燃ゆる血汐
第二回配本 戸並長八郎
笑つて人を斬る長八郎、主君の姫に奉仕な戀心を抱く長八郎、單純で不思議な性格の持主長八郎が疑惑無極に正邪の殺人刀を揮り廻す。しかも宿敵鮮太夫を斃すと新に一子君刀が登場して長八郎の苦悩は倍加する。餘人長八郎には讀者が實者が不可解な妖刀は内々とその姿さを発しての面白味は見もつかせない。去るがひとたび「紅蝙蝠」と題されて「東京」に發表されるや熱狂的歡迎のあまり續篇「戸並長八郎」となつて二ケ年に亘つて連載。今二長篇を纏めて「戸並長八郎」と題す。
全國配本中!
四六判布裝 一千二百頁 三色版挿畫入 毎月一回 一冊配本 一冊 一圓
1200頁 一圓
内容見本贈呈
東京市芝區 振替東京一六二八二
平凡社

無線と實驗 五月號
◇ラヂオ計器の研究號◇
酸化銅整流型交流計器に就いて……木村生
オームメーターの研究……櫻井榮夫
電界強度測定器を試作して……宮地功
無線工學の基礎知識……谷村功
オートレデイオアンテナの特性測定法……宇津木貴三郎
ラヂオ常識講座・高周波增幅法……高瀬生
新型管UT二B七の種々相……川野義雄
通信機器としてのラヂオと電話の比較……江石生
誰にも作れるセパレート六球スーパー……T・Y生
アンテナは語る……森湖生・須川生・ヘンリー生
二四五プツシユプルの原理と動作……竹次郎
新しい眞空管の二三に就いて……O・S・T生
直讀抵抗容量計……R・S生
日本間用電蓄の試作……森田喜久一
民用球のいらぬ抵抗結合プツシユプル……藤谷誠夫
實用的四五セツトの作り方……夢邑生
音質良好の超二四五セツト試作……飯田敬直
誰にも出來る五球スーパーの作り方……榎木節
ベーク式テレヴイジヨン送信機……はなぶさ生
ラヂオ界の最近發明ニユース……田邊輝男
合圖問答……北城孫人
其他實用的製作記事滿載
◆定價金八十錢(送料三錢)(全國書店ニアリ)◆

初歩のラヂオ 正續二冊
本社編輯局編
四六倍判 二百餘頁 定價各冊金一圓 送料十一錢
本書は無線界の權威が、初心者の爲に實際的な立場より平易に解説したものです。

ラヂオ讀本
本社編輯局編
四六倍判 百八十頁 定價金一圓 送料十錢

JOAKラヂオ講義録
中央放送局技術部編
定價金一圓 送料廿一錢

誰にもわかるラヂオの原理と製作
原田三夫著
四六判上製函入 定價金二圓八十錢 送料二十一錢

高級ラヂオの製作と原理
原田三夫著
四六版上製函入美本 定價金二圓八十錢 送料二十一錢

エリミネーター高級受信機の設計と組立
川野義雄著
四六判特製三百餘頁 定價金二圓八十錢 送料二十一錢

高聲器の理論と設計
眞下明著
菊判特製二百六十餘頁 定價金二圓五十錢 送料二十一錢

短波無線工學
高瀬芳卿著
菊判クロース七百頁 定價金五圓 送料三十三錢

無線實驗編 最新ラヂオ配線圖集
四六倍判 定價金一圓 送料十一錢

小林讓三著 聽取者必携 ラヂオの知識
四六判特製 定價金八〇錢 送料十一錢

古澤匡市郎著 ラヂオの測定と修理
四六判三百頁 定價金二圓五十錢 送料二十一錢

無線係官諸氏著 無線科學大系
菊判總クロース八百頁 定價金三圓七十錢 送料三十三錢

中上豊吉著 無線電信電話機器の調整と運用
四六倍判上製 定價金五圓 送料三十三錢

東京・神田・錦町・一丁目
電話神田二二三六・二二九一 振替東京六二四九番
誠文堂

本社出版圖書目錄
臺灣全島圖 大一部 定價金五十錢 送料四錢
臺灣全圖 一組 定價金貳圓 送料十錢
臺北市街圖 一枚 定價金五十錢 送料四錢
臺北州管内圖 一枚 定價金壹圓 送料十錢
小學校家庭通信簿 一冊 定價金十五錢 送料不要
官衙公署人事撮要 一冊 定價金貳圓 送料不要
南洋叢談 一冊 定價金壹圓 送料十二錢
メートル法のかゞみ 定價金二十錢 送料不要
阿片通帳 一冊 定價金一圓五十錢 送料不要
發行所 臺灣日日新報社

腸 カーボニン CARBONIN
傳染病の豫防と食中毒に
株式會社 和光堂 東京神田 大阪船場

鐵道 [illegible]

基隆市街自動車株式會社 第參回決算公告
貸借對照表 昭和十年三月三十一日現在
資産之部: 自動車 [illegible] 建物 [illegible] 什器 [illegible] 工具 [illegible] 部分品在高 [illegible] 燃料在高 [illegible] 出資金 [illegible] 當座預金 [illegible] 銀行在高 [illegible] 營業用品 [illegible] 繰越損失金 [illegible] 合計 [illegible]
負債之部: 資本金 [illegible] 未拂金 [illegible] 假受金 [illegible] 未拂配當金 [illegible] 流水交通社勘定 [illegible] 合計 [illegible]
右之通リニ候也
昭和十年四月三十日
基隆市街自動車株式會社

第四十六回決算公告
貸借對照表 昭和十年三月三十一日現在
資産之部: 土地 [illegible] 家屋 [illegible] 什器 [illegible] 材料 [illegible] 假出金 [illegible] 未收金 [illegible] 貸付金 [illegible] 有價證券 [illegible] 保證金 [illegible] 別段預金 [illegible] 現金預金及振替貯金 [illegible] 合計 [illegible]
負債之部: 株金 [illegible] 社員身元保證金 [illegible] 未拂配當金 [illegible] 假受金 [illegible] 借入金 [illegible] 未拂金 [illegible] 保險積立金 [illegible] 法定積立金 [illegible] 家屋火災損害補填積立金 [illegible] 社員退職手當積立金 [illegible] 前期繰越金 [illegible] 當期利益金 [illegible] 合計 [illegible]
右之通也
昭和十年四月三十日
臺灣土地建物株式會社

明るい家庭 はれやかのおかげ

この旨さ [illegible]
カルピス

母ス工儀永々病氣ノ處養生相叶ハス去ル二十七日午後三時十五分死去致候ニ付此段謹告仕候也
追テ [illegible]
昭和十年五月二日
[illegible]

歐米の軍擴熱と軍縮會議 國防の限度を超えて平和ありや

一

一九三五年に於ける最も大きな國際問題たる海軍軍縮問題はロンドンの豫備會談が昨年末殆ど有耶無耶の中に事實上決裂に陥つて以來今や全く停頓し、更に現下の國際情勢は軍縮會議の前途に大なる暗影を投じつゝある。歐洲に於ては獨逸のヴエルサイユ條約軍事條項の廢棄、並びに其の再軍備に依つて國際政局の緊張もの凄く歐洲大戰前以上の不安狀態を現出しつゝありと稱せられ、一方太平洋を隔ててアメリカでは海軍、空軍の大擴張に專念しつゝあり、列强等しく軍備の擴充を事とし、軍縮會議に對する悲觀說は確かに根據あるものの如くである。帝國の華府條約の廢棄は不合理な條約を打破して、新たなる條約を締結し以て眞に公正なる軍縮の理想を實現せんとするものであるが、現下の國際情勢は帝國が世界平和の爲めに意圖するところと益々遠ざかりつゝある事は遺憾至極と申さなければならない。

二

軍縮問題に於て最も注目すべきは何と言つても米國の大海軍計畫である。米國海軍は此度び總額殆ど五億弗に達する膨大な一九三五年度海軍豫算案を通過せしめたが、之に依つて新艦建造計畫は僅少の削減を見たに過ぎず大海軍論者は非常な滿悦であらう。之は全く條約限度に米海軍を整備せんとするもので、それが實現せられた曉に於ては米軍令部長が世界無敵と豪語せる如く、他國に對して非常な脅威とならう、即ち現有勢力に於ても、米國海軍への他國からの追隨に對し優位ありと稱せられる米海軍力は、更に他國に對し米國が自ら進んで侵攻的戰爭を行ふ事を可能とせられるであらう。米海軍首腦部は決定的勝利を得る唯一の途は敵の領海內に侵攻する事であると放言してゐるが、斯くの如くにして渡洋作戰主義が露骨な準備を着々と進めつゝある事に就いては、敢て神經過敏に陥る必要はないが、重大な關心を持たざるを得ない。

三

北太平洋上に於ける米海軍空前の大演習は既に擧行されたが、米國下院に於て之に對し徒らに日本を刺戟するものなるが故に中止せよとの意見が開陳された事實に徵して米國內に於ても大海軍主義に反對するもの少からざるを知る。而して大海軍計畫大演習の假想敵が何れの國なりやは敢て問ふにも及ばないが、米國大海軍論者の企畫する所は、何れも吾國の軍縮に對する不脅威、不侵略の大原則を全然無視して顧みないものである。國防は守るに充分攻めるに不充分なるを以て其の正當な限度とする。從つて此の限度を超えるものは侵略的意圖を有する國家として痛烈な批難に値する。帝國の華府條約廢棄を以て國際協調の精神に反するものとなし甚しきは國際平和を擾亂するものと誣ひる米國自身こそ世界の平和を脅威するものである。華府條約失效後に於て無制限な建艦競爭が誘致せられるとすれば其の責任は一切日本が負ふべしなどとは苟も亦甚しいものである。若し建艦競爭激化の事態生ずるものとすれば、常に自國の軍備的優勢を頼して他國に脅威を與へる國にこそ責任があるのである。

四

國防軍備の劣勢は單に安全感を保持し得ないのみならず恰も劣等國なるが如き觀を呈し正當な國家の主張も國際會議に貫き得ない。此の意味に於て、他國の大海軍計畫の爲めに巨額の國帑を費して盲ら軍備の充實に努めなければならぬとは甚だ以て遺憾の至りである。自由、平等、博愛に立脚する米國の彈き建國精神が、斯くの如くにして發揮される事は米國の爲めに悲しむべき事たるのみならず、米國の大海軍政策が直にグレーヴ・コンセクエンスを齎すものではないとしても、世界平和の爲めに殺伐を致さねばならぬ。眼を轉じて歐洲の天地を注視すれば、獨逸の再軍備海軍再興に刺戟されて列國の軍擴的傾向頓みに著しきを加へつゝある。國防は申すまでもなく相對的に極めて敏感に整備される。安全感を超えて列强は其の優越感の爲めに國力を傾注しつゝある今日の傾勢は、經濟的國家主義の熾烈化と相俟つて國際政局の前途益々多端なるを想はしめられる。軍縮會議の前途は悲觀材料のみ徒らに多い。之を以て直ちに軍縮會議の前途を見切るは早計に失するが軍縮の理想の達成には未曾有の難關が横たはつてゐる事は否み難いのである。

ヒ總統が十五日頃第二次の爆彈宣言
聯盟理事會の決議を反駁し 尨大な建艦計畫を宣明せん

【ベルリン三十日發聯合】ヒトラー獨總統は五月一日國民勞働祭に當り午後三時三十分より十五萬人の勞働者を前に一大獅子吼を試みる事となつた、右演說でヒトラー總統は恐らく再軍備宣言の趣旨を重ねて強調し全國民の奮起を促すものと觀られてゐるが、更に五月十五日前後を期し第二次爆彈宣言を發表ナチス外交政策の指導方針を說き聯盟理事會の決議案を完膚なきまでに反駁する方針と解される、右宣言に於ては當然海軍復興政策にも言及進んで尨大な建艦計畫を中外に宣明し英政府との海軍會談に斷然先手を打つのではないかと傳へられてゐる

無期延期の形式で英獨會談は流産か
獨の延期通告と英の期待薄

【ロンドン三十日發聯合】五月早々開催の豫定であつた英獨海軍會談は三十日ドイツ政府より來る五月十五日前後にヒトラー總統よりその外交政策に對する聲明を發する筈であるからそれ迄延期されたいとの申出でがあつた爲一應延期される事に決定したが、ドイツ政府の一方的行動に對し會談を開いても何等の成果を期待し得ぬとの見解が漸次英政界殊に議會筋に擡頭するに至つたので當局無期延期の形式で事實上流産に歸するものではないかと觀られる

英政府が一日全閣僚會議

【ロンドン三十日發聯合】獨逸の公然たる海軍復活宣言に從來建艦準備されつゝあつたヴエルサイユ條約の一方的廢棄に對し、英國政府は愈々一日全閣僚會議を開き之れが對策に就き重要協議を行ふ事となつた、而して獨逸の海軍復活に對し最大の脅威を受けるものは英國である關係上從來の理論的態度を一擲し再軍備に對し强硬反對的態度に出るものと觀られる、依つて一日の會議では

一、獨逸の再軍備に對し國際聯盟に提訴するか

一、佛伊兩國と共同戰線を張るか

一、英政府單獨で獨逸に對し强硬抗議を提出するか

の三點について協議されるが佛伊兩國との共同戰線が最も有望視されてゐる

英も對策として增艦計畫を樹立
倫敦條約廿一條を發動して

【東京一日發】獨逸海軍の再建は英國に大脅威を與へ英國は佛伊兩國を交へて三國共同で之れが對策を講ずべく動いてゐるが、獨逸の海軍再建を抑壓する事は困難視されて居り、近く行はれる豫定の英獨會商も最早其成果は望まれず英國は最後的對策としてロンドン條約第二十一條に基づいて增艦計畫を樹立するの止むなきに至るであらうと觀られるに至つた、而して英國が該條約を發動するが如き事態となれば太平洋會議の前途は愈々暗澹たるものである、併し我が國としては歐洲の政局の渦中には捲き込まれぬ樣愼重態度を持せんとして居り若し英國がロンドン條約第二十一條を愈々發動した場合は改めて態度を表明する方針である

バルチック艦隊ソ聯が再建
海軍首腦が審議

【ロンドン一日發電通】ドイツの北海艦隊建造計畫は全歐洲に重大的衝動を與へてゐるが、就中これが直接脅威を感ずるソ聯はこれに對應して海軍計畫を樹て愈々バルチック艦隊再建に乘出す準備を進めてゐると傳へられる、デーリー・エキスプレス・ワルソー電報によればソ聯陸海軍人民委員長ヴオロシロフ氏は三十日夜ソ聯海軍首腦部をモスクワに召集し會議を開き、ソ聯大海軍再建計畫を審議し、右計畫を二日以內にスターリン書記長に提出しその決裁を仰いだ上直ちに着手することになつた、而して今後の再建艦計畫內容は

一、潛水艦若干隻

一、驅逐艦若干隻

一、航空母艦一隻

以上を最も短期間に建造するといふものでヴオロシロフ氏はドイツが强力な北海艦隊を建造するのはソ聯に直接脅威を與へるものでソ聯が對策を講ずるは絶對的必要に基くものであると言つてゐる

伊國に入つた報道

【ローマ三十日發電通】三十日のジオルナレ・デイタリア紙はドイツの海軍計畫に關し確報として左の如く報じてゐる

ドイツは三ヶ年以內に約總噸數十七萬噸を所有することとなる旨で、內九萬二千四百噸は千九百卅六年の中頃までに建造完了の豫定である、爾餘潛水艦の建造計畫數は不明なるも可なり多數に上るものと信ぜられて居り、その總艦數は二百五十噸級より五百噸級に亘るは確實とされてゐる。斯くて千九百三十八年中頃までにはドイツは左の如き新艦隊を編成するに至るものと見られる

主力艦二隻（各二萬噸級新式艦）

同三隻（各ドイッチュランド型一萬噸級備砲口徑二百八十粍のもの九門）

巡洋艦二隻（九千噸乃至一萬噸級備砲口徑二百粍數不明）

同六隻（各六千噸級備砲口徑百五十二粍數不明）

驅逐艦十六隻（各千四百噸級）

同十二隻（各八百噸級）

其他補助艦十隻（各八百噸級）

又建造計畫が發表された潛水艦十二隻には既に製作されたヂイゼル機關が裝置される

佛空軍部隊は戰時編成に
更に義勇兵を募集

【パリ三十日發聯合】フランス政府はドイツ軍備の脅威に備へる爲空軍部隊を戰時編成にする事に決し三十日陸軍省令、空軍兵、航空兵、無電兵、寫眞士等の義勇兵を全國に亘り募集する旨を布告した

軍縮會議に悲觀的影響
我が海軍當局の觀測

【東京一日發】ドイツの海軍再建殊に潛水艦十二隻の建造着手說に對し我が海軍當局は大體左の如き觀測を下してゐる

一、ドイツはヴエルサイユ條約に依り潛水艦保有を禁止されてゐるためフランス並にソヴエトの潛水艦に多大の脅威を感じ、海軍再建に當つて潛水艦の建造を急ぐことは對佛蘇關係上當然のことであらう

一、ドイツが建艦計畫を進めることになればフランスは今日の優勢を保持出來なくなるので勢ひ建艦の必要を感じ、潛水艦の建造競爭となり、延いてソ聯もこれに對抗的に立上り佛、獨、ソ三國の潛水艦建造競爭が展開されることも想像される

一、佛、獨、ソ三國間に潛水艦建造競爭が開始されることに依つて最も脅威を受けるものはイギリスであるから、イギリスとしてはロンドン條約二十一條の發動を考慮せざるを得なくなるかも知れぬ。來るべき軍縮本會議に悲觀的影響を與へるであらうことは避け難いと言つても過言ではあるまい

調査局長官の人選難に陥る
政府の望む人物は相手方に難色あり

【東京一日發】政府は內閣調査局官制を樞府に諮詢中であるが八日の樞府本會議に於て可決される筈で直ちにその人選に着手する筈であるが、政府は當初より人選を愼重にし、岡田首相は調査局長官には次官級人物を充てる方針で物色中なるも、政府の望む人物は相手方に難色あり、今や政府は全く人選難に陥つた形で、[illegible]後任者は容易に求め得られると見て來たが、調査局が具體化されるに伴れ調査局長官が意外に重要である事が[illegible]

キ少將の提言をル米大統領が反駁
平和外交政策に反するとて

【ワシントン三十日發電通】二十九日前陸軍作戰部長キルバーン少將、現空軍總司令アンドリュース少將等アメリカ陸軍、空軍首腦部がアメリカは現下の國際政局に鑑み、カナダ國境、太平洋及び大西洋方面に强力な空軍根據地を建設すべき旨の陸海軍計畫を下院陸軍委員會に提出せるに對し、ルーズベルト大統領は三十日議會マクスウエイ委員長宛てに左の如き一書を寄せ、アメリカ平和外交政策を極々强調し、右陸軍首腦の提言を露骨に反駁した

右キルバーン、アンドリュース兩少將の提言はアメリカ政府乃至アメリカ陸軍當局の政策を表明するものではなく、アメリカ政府の目的を反映するものでもない、アメリカ政府はその如何なる計畫、政策に於てもアメリカと他の諸外國間の友好關係に變化を生ずべきことあるべしと假定するものではない、アメリカとカナダ國境の軍備を永久に撤廢することこそアメリカ政策の根本決意をなすものなり

國際關係を無視した暴言
米國空陸首腦部が

【ワシントン三十日發電通】米國下院陸軍委員會は目下空軍根據地新設を中心に國防軍計畫を審議してゐるが、同委員會席上空軍首腦部が國際關係を無視した暴言を吐いてゐる事實が相次いで暴露され、非常な衝撃を與へて居る。先づキルバーン陸軍作戰部長はウイルコックス委員の提出した空軍根據地法案には[illegible]空軍根據地を新設する事實が認められてゐる事實を暴露した、更にアンドリュース空軍總司令は次の如く述べた

若し戰爭が勃發してくれれば米國政府としては[illegible]ニューファウンドランドは勿論であるが米國[illegible]カリブ海に於ける若干の根據地を獲得する必要がある

調査局關係御諮詢案八日可決せん

【東京一日發】樞府の內閣調査局官制及び關係勅令案に關する審査委員會において[illegible]政府の眞意を確かめた所政府側の意向も判明したので村上官長は一日樞府本會議散會後審査委員會に對してその結果を報告した、政府との折衝は大體終了せるをもつて樞府としては從來の慣例に鑑み豫定通り來る八日の定例本會議に上程し調査局官制に對して希望條項を記入して諮詢原案を可決する筈

既存の各種委員會を整理せん

【東京一日發】政府は內閣調査局の設置に依つて從來各省に設置されてある各種の審議會、委員會、調査會等を整理統一する方針で目下其の內容、效果等について取調中なるが、大藏省の調査に依ると十年度現在で審議會、委員會、調査會等其他各種審議會調査會に一般會計で九十一件、これに要する經費百十七萬五千餘圓、特別會計で二十九件二十六萬八千餘圓、合計百二十件、百四十四萬三千四百に達してゐる、併し各省では現在の委員會を既得權と心得て存續を主張してゐるのでこれが整理統一には相當困難が豫想されてゐる

次官や局長は會談は出來ない
陸軍は大臣が會見か

【東京一日發】政民聯繫委員會は軍部と會見、國策樹立に貢せんとする事を決定したのに對し、軍部が如何なる態度に出るか大いに注目されて居るが、陸軍側の意向には陸軍大臣は國務大臣として如何なる人に會はうとも差支へのない事で[illegible]次官や局長は事務官であるから政黨の幹部と會見する事は出來ない、一方海軍側に於ては海軍大臣が政黨と會見する事は何等差支へなきもの[illegible]

新疆省に對して領土的野心なし
ソ聯駐支大使が回答

【南京三十日發本社特電】二十九日の汪精衞氏と駐支ソ聯大使ボゴモロフ氏の會見に列席した外交部亞細亞司長陳介氏は會見內容に付き左の如く語つた

ソ聯政府の新疆省赤化政策に對し汪精衞氏より遺憾の意を表したるに對し、ボゴモロフ大使はソ聯政府を代表して正式に支那政府に聲明すると前提しソ聯政府は新疆省に對し絶對に領土的野心を有するものでないと回答した

支那側は好感

【上海三十日發本社特電】駐支ソ聯大使ボゴモロフ氏は汪精衞氏との會見に於てソ聯は新疆省に領土的野心なしと正式聲明した事は支那側に非常な好感を以て迎へられ南支國交の暗影を除いたものとされてゐる

駐支大使館に愈々昇格か
有吉公使歸任を機に

【東京一日發】廣田外相以下外務首腦部は去る四月二十三日歸朝した有吉公使との間に對支外交新政策の樹立に就き打合せを行つてゐるが、有吉公使は大體五月末には新政策を携へて一旦歸任することに決定した、而して外務省では有吉公使の歸任を機會に駐支公使館を大使館に昇格せしむる意向で、これに關しても同公使と意見を交換中であるが、恐らく公使歸任と同時に大使館昇格が斷行され、好轉の途を辿りつゝある日支關係に更に一段の拍車をかけることとなろうと見られてゐる

有吉公使は遂に飜意
一先づ歸任

【東京一日發】去る二十三日[illegible]の爲め歸朝した有吉公使の進退は各方面から注目されてゐるが、有吉公使の辭意は相當强く、同公使より廣田外相までその意を通したけれども廣田外相は折角日支關係好轉の折柄、辭意を飜すに努め最後迄說得した結果、有吉公使も遂に飜意するに至つたものの如くである、併し有吉公使は來る七月を以て大使の任期滿了するので、これを機會に後進に途を開く爲め任期滿了と同時に勇退する事とし一先づ上海に歸任する事となつた模樣である

岡田財務局長が新竹州下視察

【臺北電話】岡田財務局長は一日午後[illegible]新竹州に入り、後龍、苗栗、大湖方面震災の視察を行ひ午後七時[illegible]に入つた

民政黨の政調總會

【東京一日發】民政黨は一日午後二時から本部に議會後最初の政務調査會を開き、先づ永井會長から調査根本方針を述べ「基本國策に關する特別委員會」設置を提議決定し、委員長に櫻內幸雄氏を會長より指名し、次で濱田國松氏より政民聯繫問題に關し質問せるに對し櫻內氏は

これが目的は黨派を超越して時代の要求に即する國策の根本樹立をなさんとするものである

と述べ最後に川崎顧問から

我黨の黨務部も最近愈々實行に着手するがこの事業は殊に遊說青年兩部との連絡協力を必要とするをもつてこれがため黨務部委員會を設けたい

と諮り異議なく決定し町田總裁から委員長に川崎卓吉氏を指名他に委員を指名決定して午後四時半散會

米國務省から日本へ最終抗議
石油專賣に關して

【ワシントン三十日發電通】アメリカ國務省代表者は滿洲國の石油專賣に關し國務省から日本政府へ最終抗議通牒が發せられた旨三十日發表した、その成文は發表されぬが大體に於て米國の抗議同樣石油專賣の責任はこれを行はしめたる國の責任であるとなし、石油專賣より起るべき損害に對し賠償を要求すると同時に日本政府が極力石油專賣を阻止せんとする態度を含んで居り、前回の通牒に比し一層强硬なものであると

東洋觀光會議
けふ首相官邸で開く

【東京一日發】東洋觀光會議は二日から愈々開催されることとなつた各國からの代表も一日全部著京し陣容が整つたので二日は首相官邸で午後二時から開會式を擧行し岡田首相の挨拶に次で七十議案を提案して本會議に入る本會議は六日まで續けられ、四日は鐵道省が日光觀光のため特別列車を運轉しこの外十二日の會議終了と共に箱根、名古屋、山田、奈良、京都、大阪の觀光を行はせ十二日大阪ホテルで觀光局長の送別晩餐會を以て解散する

樞府本會議で二件を可決

【東京一日發】一日の樞府本會議で左の件を原案通り可決した

一、商工省官制中改正の件（保險局に移轄せしむるに伴ふもの）

一、內務省官制中改正の件（警保局に防犯課を設置するに伴ふもの）

協調大會出席者を首相が招待

【東京一日發】本社特電 首相は一日正午官邸に協調大會參列者を招待午餐會を開いた

總領事異動

【東京一日發】外務省辭令（一日附發令）

總領事（マニラ）木村 淳

任公使館一等書記官（三等）ポーランド在勤を命ず

總領事（新京）川村 博

任大使館一等書記官（三等）滿洲國在勤を命ず

大使館一等書記官（新京）佐藤庄四郎

任總領事（四等）哈爾賓在勤を命ず

領事（シアトル）內山 清

任總領事（四等）マニラ在勤を命ず

糖聯の改組實施
臨時會員總會を開く

【東京一日發】糖業聯合會の改組（理事制）は一日より實施され同日本糖業聯合會と契約することになつたので同日臨時會員總會を開き理事長、理事、會計監督を左の如く決定した

理事長 臺灣製糖社長 武智直道

理事に明治、大日本、昭和の三社の代表者を會計監督には鹽水港の代表者を以て充つる

而して明治は山田貞雄氏大日本は藤山愛一郎氏、昭和は赤司初太郎氏、會計監督は羽島精一氏となる模樣である、尚常務理事は適任者を得るまで當分缺員とすることになつた

七日正式に復舊委員會
きのふの幹事會でお膳立て略決まる

總督府の臨時復興委員會幹事會は一日午後一時半から長官公室で開催、左の事項を附議し意見の交換及び協議をなした

一、州市街庄營造物の復舊

一、小都市部落改善復舊

一、罹災地の市區計畫家屋建築制限の調査

一、家屋建築組合に對する資金の貸付

一、水利關係營造物の復舊

一、產業復興資金に關するもの

一、罹災地の街庄財政調整

一、罹災地公課の減免の調査

一、自力更生の指導方法

等であつたが、大體右の內容を以て委員會の對策は決定する譯で、來る七日復興委員となれる新竹、臺中兩州知事の參加を請ひ正式の委員會を開催し地方的事情その他の意見についても充分これを參酌し實施の方法を決定することになつた

罹災地郡守を集め復興會議
けふ新竹州で

【新竹電話】新竹州では二日午前九時より州會議室に於て今回の震災被災地たる新竹市、新竹郡、竹東郡、竹南郡、苗栗郡、大湖郡郡守、市尹を召集し震災復興策に就て會議を行ふ

臺北市協議會員月例會

臺北市協議會員月例會は一日午後四時より市役所會議室に開會、吉田顧問に座長につき先づ安田勝次郎氏より先頃の震災に際し市の義捐助役と共に臺中新竹兩州下の被害地を見舞慰問せし旨の報告あり次いで永野土木課長より市營の建築設計につき大體の說明をなし最後に總務助役より今秋の選擧に備ふるために選擧人名簿の調査その他新制度實施に要する一萬餘圓の追加豫算の說明あり午後六時近く散會した

國防公債を募集せよとの意見
英有力關係が

【ロンドン三十日發時事】ドイツ政府が公然軍備に乘出した結果英政府も陸、海、空三軍に亙り國防の整備擴充を計る必要に迫まられるに至つたが、保守黨出身の有力議員連はこの際增税を避け國防公債を募集して國防の安全を確保すべき事を示唆してゐると傳へられてゐる

船車發著表
附錄として添附

本日新聞附錄として五月分船車發著時間表を一般讀者に無代配付せり

高千穗丸より

【船中】北東の風あるも晴天、愉快に南下す、二日午後一時基隆着の豫定

切田[illegible]、佐々木[illegible]、[illegible]、西村[illegible]、陳清波の諸氏外多數、皆元氣（一日無電）

眼科 內科 森醫院 森 三郎 台北市新起町三ノ五五 電話三三八（勝又醫院跡）

耳鼻咽喉科 宮島醫院 台北市京町二丁目 入院室完備 電話三六六四番

銘酒
移入元 株式會社 [illegible]

キッコーマン醬油 新景品附大賣出し
香味 第一
大樽（壹斗）御買上げ每ニ 別製グラス丼大 四個
小樽（壹斗）御買上げ每ニ 別製グラス丼大 壹個
二斗入樽 御買上げ每ニ 別製グラス丼小 壹個
壹升壜六本御買上げ每ニ 別製グラス小皿 壹枚
臺北・臺南 近藤商會

專賣特許 東京あまざけ（罎詰）
無酒精にして甘美、恰も乙女の肌の觸感
一度親しまばその味なか〳〵忘れ難し
お子達や御婦人御老人の大喜び
熱湯にて三倍にウスメ生薑を落して召上れ
（各地食料品店及購買組合にあり四合壜定價四十五錢）
臺灣移入元 臺北・臺南 宅商會

低資を借入れて危險家屋を改造

街衢の面目を一新する　震災地豐原街

【臺中電話】豐原街では今回の震災に當つて人畜の死傷こそ無かつたが市街の建築物は何れも相當被害を蒙り危險に瀕してゐるので井下街長は三十日午後七時より街役場に街協議會員の參集を求め、豐原街の改良問題を中心に懇々懇談する所あつたが其の結果危險家屋の改造は焦眉の急に迫られてゐるのでこの際建築組合を作り低利資金の融通を求め面目を一新することに決定、其の實行に付き更に協議する所あり午後十時散會した尚豐原街の家屋その他建築物の損害約五十萬圓と見積もられてゐる

音樂會を開き利益金を義捐

青年團の麗しい催し

【臺南電話】新營郡柳營庄青年分會は天長節當日の夜民衆音樂會を開催、出演者は各公學校兒童、青年團、國防義勇團、[illegible]ハーモニカ、小學校兒童有志八十餘名の合奏、獨奏、獨唱、舞踊二十餘番あり、觀衆千餘名盛會裡に午後十時半散會した所演奏休憩中に震災義捐金を募集したところ醵金九十六圓を得たので直ちに其の筋へ送金の手續を取つた

新鮮な魚を一般に供給

冷藏庫を借入れ

【臺南電話】臺南運河に入港する沿岸漁に近海漁業者の漁獲鮮魚の一時保管をなす冷藏庫の設備なき爲め不便を感じ損害同樣な窮狀に陷る事あるので臺南水產會では當業者を救濟すると同時に魚價の安定を圖る爲め運河に干場を有する日本食料會社冷藏庫の一室を年一千圓にて借入れる事となり近く契約成立の運びとなつたが契約假取扱ひとして本年一月から入荷し約二千函を保管したが當業者にとつて多年の要望がやうやく滿たされたが一方一般消費者に對しては常に新鮮な魚が供給出來る譯である

入江侍從の訓話

入江侍從は三十日臺中州豐原郡內埔庄の震災地を視察し同庄內埔公學校兒童並に罹災者に對し一場の訓話を與へた（寫眞はその狀況）

臺南市各所を入江侍從視察

【臺南電話】入江侍從一行は一日午後五時十三分臺南驛着來南、佐々木秘書部長は二層行溪まで出迎へた臺南驛頭には今川知事、古瀬市尹其他の出迎を受け知事及市尹の案內で臺南神社、開山神社參拜、孔子廟を視察安平に赴き開山資料館等を巡視しゼーランヂヤ城址にて安平沖を眺望、夕食の後七時廿一分臺南驛發嘉義に向つたが今川知事は嘉義まで同行二日午後十時十七分嘉義發佐々木秘書部長は二水まで見送つた

ジュノウ號事件遂に控訴す

【高雄電話】怪船ジュノウ號船長が四月二十七日言渡された判決に對し控訴するか否かは社會の注目する所となつてゐたが一日午後長尾辯護士は同船長の代理人として高雄法院支部に控訴の手續を執つた

小公學校長會議

嘉義州斗六郡下小公學校長會議は去る四月三十日午前九時より斗六郡役所會議室に於て開催、打合事項十一件、指示事項五件、注意事項九件、協議事項一件を附議、午後五時頃散會した

神苑擴張の實地調査

【臺南電話】臺南神社外苑擴張工事設計の依賴により設計の爲め去る四月二十九日渡臺した內務省神社局囑託本鄉高德氏は一日午後三時二十五分臺南着臺南神社を參拜後今川知事を訪問挨拶の後花園町四春館に投宿した約八千坪の敷地に於ける家の取拂も大體完了したので早速實地調査に着手する筈

學校長會議

【臺中電話】臺中市では來る三日午前九時より市會議室に於て市內小公學校長會議を開く由

郡守、市尹會議一日延期

【臺南電話】臺南州市尹郡守會議は二、三の兩日開催豫定の所都合により三、四の兩日に變更三日は午前十時から會議室に開會四日は午前九時から開會し既報の協議事項其他を協議の筈

庭球選手權大會

【屏東電話】屏東市の春季庭球個人選手權大會は來る十二日午前八時から屏東公園コートで開催引續き十九日午前八時から團體選手權戰を行ふ豫定だが參加希望者は八日迄に屏東高女小使室に申込まれたしと

記念博打合せ

【高雄電話】高雄州では四月三十日州內各關係者の記念博覽會出品に關する第一回打合をなしたが更に二日午前十時より管內各郡市庶務課長を州會議室に召集して同件に關し打合せをなす筈

機關車は脫線し貨物自動車は粉碎

追分驛附近踏切の大椿事　一人は卽死五人は重傷

【臺中電話】三十日午後十時三十分頃彰化發第七二一號貨物列車は追分に向け進行中、臺中州大甲郡大肚庄王田三二一追分驛東方三千丁の踏切に差掛つた際臺中州北斗郡二林庄二林三三五[illegible]（三〇）が中一七七號貨物自動車を運轉し大甲街より二林に向け疾走し來りたる爲衝突自動車は原型を止めざる迄に粉碎、便乘してゐた[illegible]（三〇）は卽死大甲郡大甲街三九一[illegible]（二〇）外四名は重傷、運轉手は危篤、機關車は脫線したが被害僅少であつた

義捐金品を愛婦へ寄託

【臺中電話】臺中市では今回の震災地の罹災兒童の學用品購入の爲め市內の各小公學校兒童に義捐金並に學用品募集中の所現金五百六十八圓五十四錢衣類及び學用品四千包が集まつたので衣類と學用品は愛國婦人會を通し現金は州廳[illegible]

司法座談會

【屏東電話】石橋臺南法院檢察官長は一日午前十時十四分屏東驛着來屏し屏東郡役所に屏東郡警察の定期巡閱を行ふが午後一時から屏東郡會議室に郡內の巡查部長以上の職員を召集して司法事務に關する座談會を開催、終つて刑務所を視察し同夜山海ホテルに一泊したが二日から引續き潮州東港各郡下の巡閱を行ふ

鯉幟を十錢で分讓

【花蓮港電話】花蓮港[illegible]會では五月五日の端午の節句に際し「[illegible]」の非常時[illegible]尚武の氣風を振興せしむべく市內全戶に鯉幟を掲げしめんと實費一個十錢を以て分讓してゐる

屏東郡九塊庄にジャスミン移民三十戶

屏東專賣支局で計畫

【屏東電話】屏東專賣支局では需要增加に伴ひジャスミンの買付增加による原料增殖計畫に基いて本年度から屏東郡下九塊庄に自由移民三十戶を送り現在耕作に從事してゐる右移民は島民と共に耕作に從事させることとなつたが買下げ耕地は一戶當り苗甲步內一甲二分を耕作面積と定めて三年間耕作を行ふ計畫で耕作に從事する移民は大體移轉を終り近く設立と同時に現地に送つて夫々準備に取掛ることとなつてゐる同局では最初內地移民を迎へて耕作に當らせる計畫であつたが經費關係その他で本年度は遂に實現を見るに至らなかつたので計畫を變更して前記の如き自由移民の形で以て島內より內地人耕作者を選定したもので明年度よりは當初の計畫に從つて漸次耕作面積を增大し將來百五十戶に移民を增加し本格的に事業を進める豫定である

道路を開鑿し山地の開發を圖る

今川知事談

【嘉義電話】嘉義郡下小梅、大埔自動車道路竣功式に參列した今川知事は二里半の行程を自動車で約五十分にて標高三千二百尺の大坪に達し得るといふ驚く人間業の同道路完成し、嘉義の自信を得たらしく山地道路開發方針について語る

嘉義州下の山地は平地九萬甲步を除いて十九萬甲步もある、此の開發道路計畫は二百七十八里既に百十三里の開發を見てゐる、今日竣功式を擧げた小梅、大埔道路は北半部の幹線として生毛樹、草嶺方面に通ずるもの、これに對する南部幹線は嘉義市から中埔、番路、大埔、玉井、新化等を經て臺南市に通ずるもの、此道路はその性質から見て產業道路といふよりも寧ろ山地開發道路といふ方が適切である、山地方面の道路開鑿については平地と違つて相當の費用を計上する方針だ、今後山地の開發に力を注ぐ今年も來年度には相當の豫算を計上する、早い話が三年前の猪口郡守が着手した當時は此邊の山奧には蕃人が日本の國有になつたことすら知らなかつた老人があつたさうだが、此の邊にも道路開發の意味がある譯だ

高橋助教授震災地視察

【臺中電話】東京帝國大學構內にある地震研究所東大助教授高橋龍太郎氏は三十日來中一日震災地の視察を爲し二日東勢郡下の震災地帶を視察すると

數時間の密議

【馬公一日發】ジュノウ號事件で高雄に出張中の中谷要港部先任參謀は三十日夜赴任したが、直ちに司令部に於て木幡參謀長以下各幕僚と會合し、警備を數時間に亘つて凝らし[illegible]を發する所があつた

鐵輪の牛車は通行罷りならぬ

高雄署てキツイお布令

【高雄電話】高雄市內の鋪裝道路は既報の如く四月末を以て鋪裝を完成したので高雄署では既定方針に基き五月一日より鐵輪牛車の交通を斷然禁止する事となつたが市內各牛車業者は速に牛車組合を組織しゴム輪に改裝方を諒解しつゝあるも牛車一臺に要する取替經費八十餘圓の多額であるので今の所ゴム輪を取付ける牛車極めて少いので同署では警官を各鋪裝道路に配置し鐵輪牛車の通行禁止を勵行中である

宜蘭、基隆間自動車道計畫

宜蘭ても大乘氣

【宜蘭電話】基隆宜蘭間自動車道路開鑿に關し基隆市の有志が運動を起すべく計畫中である。その[illegible]宜蘭街にとつての[illegible]へた次第である。基隆宜蘭間自動車道路を開鑿するとなれば宜蘭の[illegible]約一間の道路があるので之れを擴張する事は大した難事でなく若し基隆大里間の道路が開鑿されたとすれば大里頭圍間は僅かの改修を以て連絡し得るものと云はれてゐる、從來宜蘭郡下に於て[illegible]された道路より見れば宜蘭頭圍間[illegible]千圓より見て保甲民の勞力奉仕の下に[illegible]を實行すれば[illegible]の間にはかなり多額の[illegible]

震災實況寫眞觀覽殺到

【宜蘭電話】本社寫眞班が危險を冒して中部地方震災現場を撮影した貴重な寫眞の展示會は一日午前九時から宜蘭公會堂で行はれた一般觀衆は朝來の雨にもめげず押かけ生々しい寫眞を眼のあたり見て更に同情を新にし同祭に大[illegible]

震災實況寫眞花蓮港で展觀

三日午前九時から

【花蓮港電話】本社花蓮港支局では今回の臺中新竹兩州下の大震災の貴重寫眞六十餘點を五月三日午前九時から午後四時迄同地公會堂に陳列し一般街民の觀覽に供する事となつた

中村氏が自己の立場を釋明

【高雄電話】怪船ジュノウ號問題の近年的事件として世評に上つた高雄の中村一壽氏は一日午前中高雄山岩軍無線電信所に鈴木所長を訪問した結果、次の如き談話を發表した「先般來問題になつて居りました當局及びジュノウ號に係る件につき本日鈴木海軍無電所長殿を訪問し詳細御話し申上げ、自己不徳の爲め世人の誤解を招き御當局に對し御迷惑をかけし點につき御詫致しました所幸に自分の誠意を認められ私に關する誤解は快く御諒解下さいましたので大いに安心致した次第であります」

溪湖信組總會

大波瀾を豫想されて居た臺中州員林郡溪湖信用組合第十二回通常總代會は去る三十日午前十時より同組合會議室に於て開催されたが各議案を通過し僅か一時間餘を以て全部を原案通り終了されたのは全く案外であつた、十一時頃より理事一名の補缺選擧を行つたが元組合長李功氏が出席者百三十名中百三票の絶對多數を獲て當選し午後一時頃平穩裡に散會した

ジュノウ號の對策を協議

【馬公一日發】一日朝中谷參謀は要港司令部に佐竹司令官を訪問してジュノウ號事件の經過を委曲說明する所あり、同來彭中の佐伯軍參謀には澤田要港部參謀、小林政兵分隊長等會合を求め今後の對策に付き打合をなし異樣の緊張振りを示した

三實業團體が納涼賣出し協議

港祭を機會に盛大に開催

【高雄電話】高雄商工會、同實業協會、同實業會の各幹部は一日午後三時より公會堂に會合し[illegible]

一、[illegible]

一、[illegible]

朴子街內での養豚を禁止

市街美の上から

【嘉義電話】臺南州東石郡朴子街では昨年四月頃から多年の懸案であつた朴子街內の養豚禁止問題に付ては、市街美並に衞生上の見地から是非之が實現を企ててゐたが業者側より反對意見が續出して一時その實現も見合されてゐたが郡當局では市街地として街內養豚の禁止は州下で最も立遲れの實情にあるので極力これが實現を圖り州當局の認可を得たので愈々一日より自家用以外一千頭が群をなして郊外に追ひやられ實質的に街內の飼養禁止を實行することとなつた

衣服を拵へ罹炎民へ配付

新竹州愛婦で

【新竹電話】愛國婦人會新竹州支部では今回の震災に對し州下中被害を免れ或は比較的被害僅少であつた北部各郡市分會に依し早速罹災民救濟義捐金の募集を行つた所州支部直轄分會三百九十圓、新竹郡分會一千七百八圓五十六錢、中壢郡分會一千圓、桃園郡分會二百五十圓[illegible]十九圓六十錢、大溪郡分會八百六十六圓十七錢及び臺北支部より一百圓合計四千三百廿四圓卅三錢を得たので差し當りその一部を以て被服一千五百着を調製し一月各被害地の郡分會長に送付し重傷者に配付方を依賴した

友愛會代表浮浪者を慰問

【臺東一日發電】臺北友愛會を代表する荒木新次郎氏外本島人二名一行は臺東浮浪者收容所を訪問の爲三十日來東し支廳訪問後直ちに浮浪者收容所に趣り收容中の浮浪者を慰問して使命を果たし一日臺東發歸北した

消防組員が手當を義捐

【嘉義電話】嘉義市の震災義捐金は三十日締切りで五千七百十七圓五十一錢に達した同嘉義消防組一[illegible]

新竹州下の震災佳話

【新竹電話】震災佳話二つ三つ―

▲竹南郡[illegible]戶口係木原巡查部長は二十一日朝地震の爲夫人が[illegible]したにも拘らず地方罹災民の爲め奮闘してゐた事が今日に至り判明した▲同郡中港派出所勤務樋口巡查は夫人が十九日長女を分娩したが二十一日地震の爲め避難四十度に及ぶ高熱を押し管內罹災民救助の爲家を省みる暇なく盡力してゐた▲竹東郡[illegible]は罹災民の食糧缺乏とて地震でつぶれた自宅の糧米を危險を冒して[illegible]罹災民への給食米に努力してゐた▲大湖郡大湖庄第七保保正陳阿水氏は倒潰した自宅の始末をそつちのけで保甲民の救援に[illegible]保內の被害調査を行ふ一方罹災者の戶別訪問をなし白米を分與してゐた

瑞芳庄の義捐金一萬圓を突破

臺北州基隆郡瑞芳庄に於る義捐金募集については宮川庄長を始め[illegible]及び各會社、各公司、庄協議會員、各家長懇談會長が主體となつて五萬有餘の全庄民から一萬圓を目標にして募集したところ二十九日までは既に一萬五十餘圓に達する好成績を示してゐるが期日までには一萬二、三千圓を突破するであらう

痴情關係で刃傷

【花蓮港電話】新港街六番戶[illegible]は三十日午後六時四十分頃新港街八ノ三〇番戶前路上で突如[illegible]から刃物を以て右足膝膕に斬付けられ長さ九糎深さ三糎に達する傷を負つたが加害者は二時間後逮捕された、原因は痴情關係らしい

震災のため放火狂となる

【臺中電話】臺中州大甲郡沙鹿庄公館三七六[illegible]は今回の震災の爲め精神に異狀を來し放火狂となり一日午前十時五十分頃自宅前の甘蔗畑に放火し見る/\裡に隣接せる假小屋に延燒したが急報に接し大甲郡出所員並に壯丁團員出動し庄民多數が必死となつて消火に努めたが何しろ打續く旱天に加ふるに水なく火勢物凄く消火作業捗々しからず大事を減じたが同十二時頃瓦葺三棟假小屋二棟を全燒し鎭火した損害目下調査中

新虎尾溪畔に新移民村を建設

村人は嘉南塾卒業生

【斗六電話】[illegible]人の移民だけでは實現しない內臺相互に理解ある青年を養成して實際的に指導するに限ると嘉南州嘉南共榮協會が塾生二十名を募集してから早くも一年たつて此の春その第一回塾生が希望に燃えて巣立つた、之は當然移民村樣のものの經營を豫想され注目されてゐたが嘉南州では一日午前林田內務部長、中本地方課長、猪口共榮會理事一行斗六、虎尾兩郡役所に赴り新虎尾溪一帶の官有地をこれに充てる事に申渡した、即ち斗六郡公館及び[illegible]庄の該官有地關係耕作者八十餘名を集め官有地八十甲の中、五十餘甲步を來る十五日迄に引拂ふやう申渡した、共榮會ではその中、十甲餘りに移民村を建設し、殘りの三十餘甲步をも來年度には取上げるやうになつてゐる、此の計畫は極秘にされてゐたもので地元の斗六、虎尾兩郡當局すら驚嘆つた形であるがこれは州及び總督府の既定方針であり[illegible]對策ならぬと附加へてゐる、その代り此の土地を失ふことによつて甚だしく生活困難に陷るものには[illegible]、花壇港方面に適當な土地を貸下げ或は拂下げて當局より旅費を支給して移住させ救濟する事になつてゐる今回指定の土地は斗六郡湖南庄、[illegible]及び大埔尾一帶で現在甘蔗、[illegible]等を作つてゐるが水利もあり水田としても有望されてゐるこれは該水路工事によつて生じた新地で明治五十五年歩の二部で[illegible]より二年間[illegible]州に貸與し嘉南[illegible]より島民に又貸してゐたものが昨年十二月に[illegible]となつてゐたもので[illegible]では何等の[illegible]もない[illegible]ないが[illegible]べき同社の事業として[illegible]したものである

會事

東道三十日夜來彭丸八[illegible]投宿一泊二日[illegible]に向け出發の豫定である

△父兄會 臺南州斗六小學校では來る五月五日午前九時より同校に於て父兄會を開催することとなり同時に評議員の改選を行ふ筈

△嘉南州虎尾郡西螺實業會主催西螺街民大會は四日午後二時から西螺女子公學校講堂にて（嘉義電話）

萬なかだち

求職一件一回 壹圓貳拾錢　其他一回 壹圓七拾錢　匿名倍額

結髮見習入用 [illegible]

女事務員入用 [illegible]

派出看護婦 [illegible]

書生二名募集 [illegible]

貸家 [illegible]

下宿屋讓 [illegible]

重砲隊演習 [illegible]

淋病　プラオンギン　ケンゴール　一回二分　効力絶大　藥價最低

普及藥……一圓九十錢

[illegible]

陸海軍御用達　腸

慢性の胃腸病で永年の間種々盡せども一向捗々しくないときにダイモールをお勸めします。

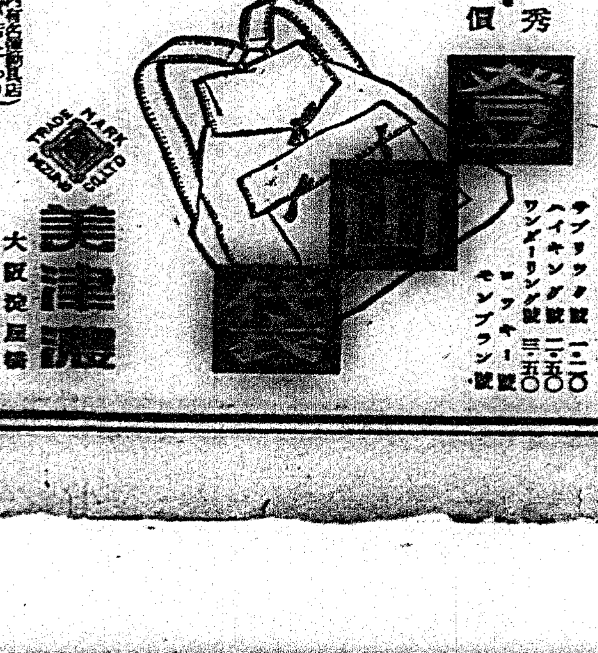
急性の腸カタールで腹痛・下痢の場合には實に頓座的効果を現わします。

其他チフス・赤痢の豫防に、腹部冷鳴の治療に、水あたり、食あたりの常備として是非ダイモールを!!!

株式會社山之內商店　三共株式會社出張所　臺北市表町

強震……非常時に備へよ

優秀　安價



鞄　ナプリップ　ハイキング　ワンダーリング號　ヨッフキー號　センブラン號

（島內有名運動具店百貨店にあり）

美津濃　大阪淀屋橋

天使(62)

横光利一

宮田重雄畫

六の八

明石は、自分の家へ引き返すと同時に、幹雄の顔を思ひ浮かべ、再び何とも云へず、憤然とし始めた。

「畜生！」

と彼は云つた。彼が、こんなに荒々しい言葉を放つたことは、恐らく、生涯に於て、この時が始めてであつただらう。

彼は、そのうちに、ぶるぶるツと膝へ出した。

「京子を自分から奪つたものは、幹雄だ。京子を自分から奪つたものも、あ奴だ。これが赦せるか。これを赦す奴は、もう馬鹿だ。」

から思ふと、明石は、もう矢も楯もたまらなくなつて來た。

彼は、さつそく、外へ飛び出した。さうして、自動車を拾ふと、幹雄の行きつけのおでん屋へ、車を飛ばした。

もう自分は、今夜は、何をし出かすか、分らないと彼は思つた。顔が充血して來て、ほてつて來た。おでん屋へ着くと、果して幹雄が坐つてゐた。

明石は、つかつかと、幹雄の前へ出ると、默つて、ぴたりとその前へ坐つた。

「おい、どうした。」

と幹雄は、にこにこ笑つて云つた。しかし、明石は、幹雄の顔を見詰めたまま、何の表情も動かさず、默りつづけてゐた。

「おい、こないだ、京子の奴がまた來てね。何を云ひ出すかと思つたら、僕の離縁状を貰へるやうないか。これや、困つたことになつたと思つてると、夕飯を一緒に食べに行かうかと、から云ふのさ。ひどく風向きが變つて來たもんだから、どうしたのかと思つて考へてみたら、君に叱られたと云ふんだよ。」

幹雄が上機嫌でさう云ふのに、明石の顔は、まるで雨の様に動かずに、だんだん青ざめていつた。

「何んだい？」

と幹雄も、笑ひとまつて、堅い表情になつたと思ふと、これも、見るまに、さツと青ざめた。

二人は押し默つたまま、三分間も動かなかつた。

「おい、一寸、外へ出てくれ。」

と、幹雄から明石に云つた。明石は、幹雄の後から外へ出ると、人通りが何もなかつた。偶暗な橋の袂へ來た。

幹雄は振り返つて、

「君、君に云はうと思つてゐることが、あるんだがね。それが、實は。」

から幹雄は云ひかけて、

「君、もう知つてるんだらう？」

と訊ね返した。しかし、明石はそれに答へなかつた。

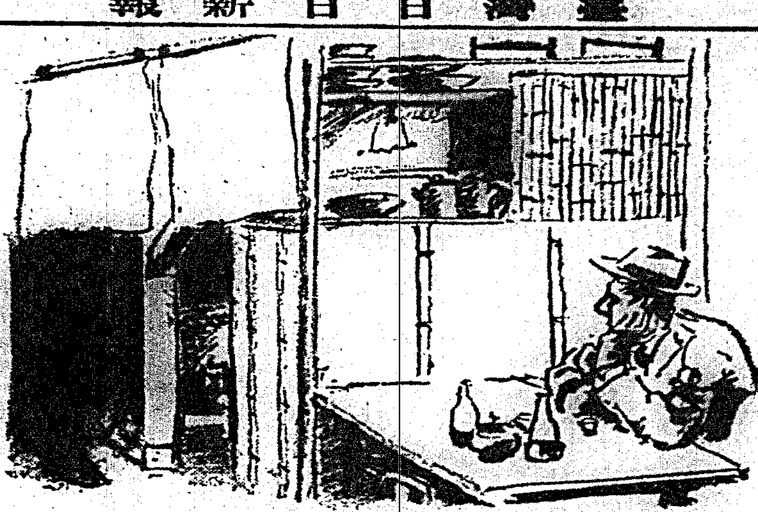
「君、すまん、まことに。相すまん。」

と、不意に幹雄は云つた。明石は、あらん限りの忍耐をしてゐるやうに、身體を慄はせながら、ぢりぢり幹雄につめよつた。幹雄は片手で、あやまるやうに、明石の肩へ手をかけた。その瞬間、幹雄の身體は、橋の袂の石の上へ、投げ飛ばされた。

幹雄は起き上つて、すぐまた、明石の方へ近かよつた。

「まア、一寸待てよ、一寸。」

さう幹雄の云つてゐるとき、また幹雄は、投げ飛ばされた。明石は弱さうに見えてゐるが、柔道は學生のときから選手をつづけて來たのである。彼は、倒れた幹雄の傍に突き立つたまま、見降ろしてゐたが、幹雄が起上れば、時間のある限り、投げつづけようと思つてゐるらしく、靜々としてゐた。



ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】朝の訓授、ラヂオ體操

今日のお天氣のお知らせ…臺北觀測所發表

【七・二〇】全國氣象通報(東京)

【八・〇〇】衛生メモ(東京)

【九・三〇】家庭百科問答(臺北)普通語講座はたして全快不能か

【一〇・一〇】家庭料理獻立(臺北)女子高等學院原田久代發表(一)、管飯 二、清汁

【一一・〇〇】日用品小賣值段(臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表)

午後の部

【一一・五九】正午の報時、氣象通報

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】音樂娛樂時間(レコード演奏)臺北 △ジャズ 一、東京音頭 フオツクス・トロツト 二、祇園ばやし(フオツクス・トロツト)井田一郎ジャズ・バンド 三、あなたのあたし(フオツクス・トロツト) 四、雨木の雨(タンゴ) コロンビア・ジャズバンド 五、赤い翼(ワン・ステップ) 六、どうしたの(タンゴ)リーガルダンス管絃樂團 七、ふざけたいのかい(フオツクス・トロツト)ジョニー・グリン管絃樂團

【〇・五〇】經濟ニュースに引續き內臺定期航路入港時刻及採鑛外電時刻のお知らせ…鐵道部運輸課發表

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

【二・四〇】全國氣象通報(東京)

【五・〇〇】子供の時間(東京)三絃獨奏・和歌山手まりうた町田嘉章作曲、外八曲…唄一町田嘉句子、町田律子、三絃一町田嘉章、手踊旅介

【五・二〇】子供の新聞 東京 村岡花子

【五・二五】科學講座(臺北)中學基礎第十一講 片岡治

【五・五五】カレント・トピックス(東京)

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間(臺北)童話「武者修業に出かけた腕病猿さんのお話」行成行三

民衆警察の夕(東京)

【六・三〇】講演(東京)民衆と警察…內務省警保局長唐澤俊樹 合唱…オリオン・コール「警察官の唄」北原白秋作詞、山田耕作作曲

【七・〇〇】詩吟(東京)大阪博之 一、警察傑第二行賦(岡村麗東作)二、寒月行(宗稀男作)

【七・〇五】歌謡曲(東京)一、平和の天使 二、警察小唄(西條八十作詞、中山晉平作曲)外二曲 小野巡、伊奈日本ビクター管絃樂團

【七・一五】浪花節(東京)(伊藤松雄作、東武藏)

【七・四五】ラヂオ風景(東京)交番の一日(竹田俊彥作)大東京警視廳、山田稔明、吉野光男外數名

【八・二〇】時報(東京)

【八・二一】氣象通報(臺北)

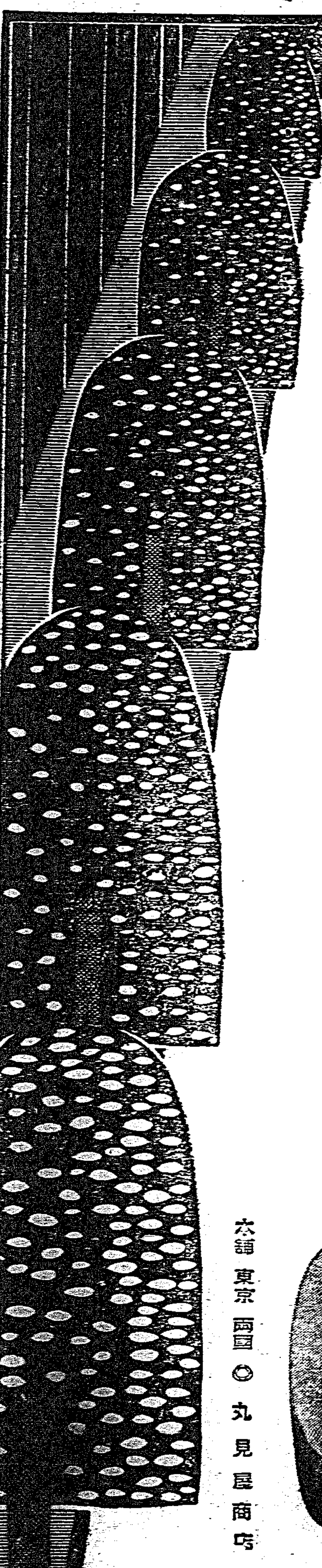
【八・五五】演藝音樂(臺北)演唱…外一名、曲一長王交、曲一生交技

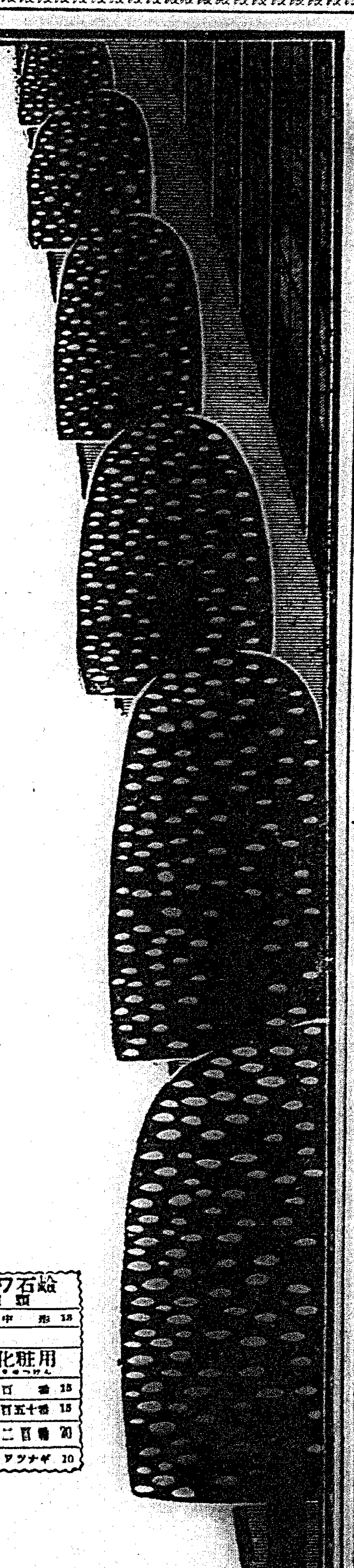
【九・二〇】氣象通報(臺北觀測所發表)臺日ニュース(臺北のみ) 放送局編輯ニュース(臺北のみ) 臺南新報ニュース(臺南のみ)公示事項明日のプログラム發表

兩州強震罹災者救援義金領收報告

(第七頁よりのつづき)

金貳圓也 潘木生殿 同 黃乾燥琪記殿 同 石爵坪殿 [illegible]





◎ミツワ石鹸

溶崩れず肌膚を荒さぬ

春は街路樹にも

麗かに、舗道を行く人達を和やかならしめてゐます。

艶やかに整へられた肌膚には春光更にすがすがしさを與へさせ一層爽な心地がいたします。

春は肌膚を和げて生々とさせます

肌膚を美しく滑に整へるには

純良で、作用が緩和で、細い泡沫の立つ、この石鹸で洗つて、汚垢を落すに限ります。溶良く中途に溶崩れないで永保して、甚だ德用です。

經濟第一の家庭必需品

◎ミツワ石鹸の種類	
大形 20	中形 15
小形 10	

◎煉製化粧用	
三十番 30	百番 15
十五番 15	百五十番 15
二十番 20	二百番 20
フローラ 20	アツナギ 10

本舗 東京 兩國 ◎ 丸見屋商店

D.11

早〇男子へ急告

性的疲〇即早〇とは早期射〇の事で、現代人には此傾向を有して居る方が多数有る 早期射〇が度重なつてついには不感症等の悲しむべき結果に又圓滿なるべき若夫婦が破綻の原因は何か秘められた性〇〇の不滿が其の大原因をなして居る。かかる恐れざる不幸な方に數年來研究の結果完成せる早〇防止專門の良藥を御紹ち致します。早く御用ひ下さつて人生無上の幸福を御求め下さい。

▲御申込次第カタログ送呈致します。

大阪市東成區中本町四六〇 電東六四三六番

城東園藥品部

頭の榮養劑の **はれやか** のおかげ目出度い事ばかり

￥.30 ￥.50 ￥1.00

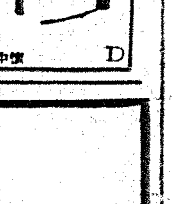
髮洗ひは壮王シャンプー時代！

●學習に大切な頭の藥 **ノーシン**

愛煙家必携 連用保健劑

仁丹香錠

ーニコチン緩和劑ー



D

日本の誇り純正スコッチ！

七年貯藏の赤札白札もあり

十年ウヰスキー 角瓶 サントリー

十年期臺灣產糖豫想 千五百八十四萬六千擔
當初豫想より卅二萬一千擔增 步留は〇、三八%の低下

殖產局特產課では本年三月末に於ける各製糖會社の報告を徵し十年期の產糖豫想高を集計一日左の如く發表した

(一)新式製糖場
原料甘蔗　[illegible]斤
產糖高　[illegible]擔
步留　[illegible]

(二)改良糖廍
原料甘蔗　[illegible]斤
產糖高　[illegible]擔
步留　[illegible]

(三)舊式糖廍(特殊糖廍)
原料甘蔗　[illegible]斤
產糖高　[illegible]擔
步留　[illegible]

合計
原料　[illegible]斤
產糖　[illegible]擔
步留　[illegible]

即ち三月末に於ける豫想によれば新式は產糖一千五百四十六萬七千擔餘、改良は十五萬餘擔、舊式は廿二萬八千餘擔で全產糖一千五百八十四萬六千餘擔となる、之を製糖開始當時の豫想に比較すれば新式製糖場にありては
原料　[illegible]斤
產糖　[illegible]擔
の增加である(步留にありては〇%三九の減)又改良糖廍にありては
原料　[illegible]斤
產糖　[illegible]擔
步留　[illegible]
の增であり、兩者を合すれば結局製糖開始當時よりも
原料　[illegible]斤
產糖　[illegible]擔
の增加となり、步留にありては〇%三八の低下となる、尙四月中旬までに製糖を終了せる新式五十場の實績を三月末に於ける新式產糖豫想に代ふるときは三月末の新式產糖豫想は左の如く變更することが出來る
原料　[illegible]斤
產糖　[illegible]擔
步留　[illegible]

東京人の嗜好に 蓬萊米は最も好適
銘柄別清算取引では 臺灣米が六割五分
加賀卯之吉氏談

【東京】三井の森田君が內地に於ける蓬萊米の產地別聲價、批評等に就て語つてゐるを僕紙上で拜見したが、アレは大體當つてゐる、殊に西螺米の聲價が著しく向上したことは特筆に値する事實である、又北港米も三井が宣傳したゞけあつてその眞價を漸く認められるやうになつた、員林米や

北部米
が聲價の落ちたやうに森田君は云つてゐるが、員林米そのものゝ聲價が落ちたといふよりも他の中部米や西螺米或は南部米の聲價が揚つたので員林米の特色が薄らいだといふのが妥當ではなからうか、中部と員林との差が無くなつたのはそれを物語つてゐるやうだ、總じて蓬萊米は生產技術の改善と品質の向上が顯著であり中にも蓬萊米は品質の改善と食味の優良からして東京人の嗜好に最も好適し年々需給は增加する一方で京濱地方に於ける過去五ヶ年間の臺灣米總移入高と蓬萊米の

移入高
は次の通りである
(京濱)

	臺灣米總移入高	內蓬萊米移入高
昭和五年	[illegible]	[illegible]
六年	[illegible]	[illegible]
七年	[illegible]	[illegible]
八年	[illegible]	[illegible]
九年	[illegible]	[illegible]

(備考)年度は前年の十一月より其の年の十月迄とす
即ち逐年增加してゐるが昨年度の蓬萊移入高は五年に比し殆んど六倍近い躍進を示してゐる、蓬萊米及丸糯の地位が東京市場で如何に向上し且つ重要視されてゐるかといふことは東京の銘柄別清算取引の出來高を見れば判る、即ち同取引開始當時一ヶ年の總

取引高
は百九十二萬三千餘石、內蓬萊米及丸糯の取引高六十五萬五千餘石、此の割合三割四分であつたものが昭和九年度には總取引高二百十六萬二千餘石、內蓬萊米及丸糯の取引高百四十一萬二千餘石、此の割合六割四分に躍進してゐる、銘柄清算取引では蓬萊米が中心となり內地米よりも蓬萊米が益々取引高を增加しつゝあるわけで、本年は一期蓬萊米が更に著しい增收を見るものとせば一層取引の旺盛を期待し得ると云へる、それにつけても蓬萊米の實收高と

移出高
との統計に首肯出來ぬ點があるのは何ういふものか、その一例をあげると九年の一期蓬萊米實收高は二百七十七萬石

町田商相全國工業組合中央會大會臨席
町田商相は四月二十五日午前九時東京會館で五十五日年ぶりに開かるゝ全國工業組合中央會大會に臨んだ(寫眞は東京會館にて)

安平に刺戟された 淡水港修築運動
臺北市側の積極援助を要望

作晚本島の南北貿易港として淡水安平兩港は繫船輻輳し繁榮を極めしが臺灣改隸後兩港の繁榮が基隆高雄の兩港に奪はれ昔の俤を留めず衰微の運命を辿りつゝあるが、安平港は州當局の熱心なる臺南市の積極的援助に依り自由近く本年より三ヶ年計畫の下に修築することとなつたが、淡水港の修築に就ては地元淡水商工會にありては昨年の全島實業大會に本港修築問題を提出したが幸に該大會を通過し且つ督府道路港灣課より客年約一ヶ月の日子を費し本港修築の基礎調査を遂げたので之を機に淡水商工會では本港修築の實現を促進すべく頻りに役員會を開き凝議の結果去る四月二十六日會長黃阿山氏を始め副會長黃谷嶺氏、李鼎榮兩氏及び淡水街長、多田榮吉州協議員等が臺北市の臺北商工會、臺北實業會、臺北商業會、臺北商工會の五會を歷訪し安平港に對する臺南市の如く臺北市の積極援助を希望したところ各會とも對策を講じ當局へ陳情する運びになつて居る、因に今日臺北市の繁榮あるは淡水港に負ふところ極めて甚大なる歷史と地理的に水陸の連絡有るに鑑み今後淡水港修築の實現を期するため臺北市の理解と同情ある援助を求めた所以であると

建物會社株主總會
年三分配當を可決 新に社長を置く

臺灣土地建物會社は四月三十日午後一時市內北門町の同社で第四十六回定時株主總會を開催、木村專務、池田取締役、阪本監査役其他出席株主委任狀共百四十七名、此の株數二萬六千二百九十五名にして木村專務議長席に着き昨年十月より本年三月に至る九年度下半期の營業報告を報告し滿場一致次の利益金處分案(前期通り年三分配當)を可決し次に定款變更案を附議し第四條公告方法、第五條資本金、第六條株數の變更等は原案通り可決し第十六條「取締役の互選を以て專務取締役一名を置き業務を主掌せしむ」とあるを「取締役の互選を以て專務取締役一名を置き、專務取締役は社務を總理し常務取締役は專務取締役を輔佐し常務を處理す」と變更する原案については株主中異議が出で當社には出來社長を置かないが、此の機會に社長を設き木村專務を社長に推舉し別に專務取締役一名を置くことにしたい、就ては定款第十六條を
取締役の互選を以て社長及專務取締役各一名を置く、社長は社務を總理し專務取締役は社長を輔佐し常務を處理す
と修正することにしたいと動議を提出し池田取締役の贊成して修正通り可決閉會した、社長及專務は何れ取締役會で互選する筈であるが、取締役會では社長に木村泰治氏、專務に池田又四郎氏を推す模樣である

法定積立金	三、〇〇〇
社員退職手當基金	二、〇〇〇
役員賞與金	三、〇〇〇
株主配當金	二二、五〇〇(年三分)
後期繰越金	四〇、五四九
合計	[illegible]

埔里工場終了

新興製糖埔里工場は二十八日午後四時本期の製糖作業を終了した
原料甘蔗　[illegible]斤
產糖　[illegible]擔
步留　[illegible]

新興製糖は二十八日午前六時終了
原料甘蔗　[illegible]斤
產糖　[illegible]擔
步留　[illegible]

生保會社の運轉資金
資產運用は殆ど有價證券に集中

生命保險會社協會の昨昭和九年末日現在の貸借計算中土地買却費は四千八百十七圓餘を計上してゐる因に前期の總計算中土地買却費は七萬九千五百三十五圓、借入金利息任拂十一萬二千六百五十二圓に上り諸負債(保險契約者配當、供託金、未經過保險料、有價證券等)に一萬一千八百十七圓餘を計上してゐる

臺灣での支店は現在で充分
中根三和頭取談

【基隆電話】三和銀行頭取中根貞彥氏は臺灣銀行頭取と共に三和銀行の臺灣支店開設問題に就て[illegible]

全島水產事務打合會

震災のため延々となつてゐた水產事務打合會は十、十一日兩日總督府北廳に於て全島の勸業課技手任技師參集のもとに開かれることとなつた、打合事項左の如し
一、漁業協同組合の普及その他漁業組合今後の指導に關する件
二、水產獎勵に關する件
三、水產大會實行に關する件

が案外增加し督府發表の數字以上に多くとれてゐるものとみるより外はないやうだ、唯だ不思議に思ふのは近年島內消費量が減少し人口增加と逆行的數字を示してゐることである、これは米が高いと農家が出來るだけ移出向きに頭腦を多く消費するのかそれとも生活程度の向上に連れ肉食をとつて飯米の消費が逆に減つてゐるのか大に研究調査を要する點である(未完)

馬政計畫の樹立に 拓務、外務も乘出す
內外地呼應して大綱を作成 內閣審議會に附議

農林省では、既報の如く、目下、馬政計畫更新の爲、特別委員を設け審議中であるが、計畫樹立上、尙細密な調査を必要とするので臨時委員會の開催は、本月末となるから同計畫が確定するのは五月中旬の豫定である
右內地の馬政計畫と呼應して、朝鮮、臺灣、樺太の外地に於ても、同樣の大馬政計畫を樹立すべく、拓務省に於て、夫々關係官を招集し計畫要綱を作成することとなつたが、一方、內外地の馬政計畫は、關東州、滿洲國の馬政計畫とも密接なる關係があるので、外務省に於ても何等かの協議に出るものと見られてゐる、而して、內外地の計畫要綱が出來次第、これを內閣審議會にかけて、最後的決定を見る段取りである

銀塊再び騰勢

【ロンドン三十日發本社特電】新嘉坡から二日間反落を續けたロンドン銀塊市場は三十日騰勢を取りもどし、現物は八分の五上げ三十四片十六分の十一、先物は十六分の十一と上げて三十四片八分の七に引けた、之は大掛の利喰が既に一巡し最早賣かなかつた事及び昨日大引後の好材料に弱氣が新規買註文を發した事によるものであると解されてゐる

震災被害と產業組合の金融
復興資金の動員は先づ復興方針の決定に見て
產業組合協會主事 加藤健之助氏談

今次南州下震災地域內にある產業組合は新竹州下に十九ヶ所、臺中州下に十七ヶ所あり內、事務所の全壞、半壞その他被損の被害を受けた所は臺中州內湖、新興、懸原、清水、沙鹿、龍井、新竹州では公館、銅鑼、三義、苑裡、卓蘭、中港、頭分、香山等で之らの組合中には組合員に死傷者もあるべく、あの震災中には人心動搖の結果連ばされて取付沙汰も起りはせぬかと關係者側から甚だ案ぜられたものであるが、組合のことは未だ不明ながら取付等のことは何處にもなく極めて平穩裡に落付いてゐる模樣である、右につき產業組合協會の加藤主事は次の如く語つた
實はその點各々に於ても數字がないでもなかつたが、組合の割に三分法序が保たれてゐたことと、一つは假に取付が起つても現在の各組合では手許資金が豐富で多くは貯蓄金の五割も六割もの金がある關係から左程も心配しなくとも出來やうと考慮してゐた、又組合員としても組合の將來互のものといふ愛護心もあるから恐らく不安で取付ける者はないと思ふ、又預金者の死亡もあり從つて組合員或は保證人上には大した問題は起らぬ筈である。さて復興に要する金融をどうするか、之は先づ被害者の調査と復興方針の確定が先決問題でもない、今次の震災に當りても此際産業組合のみで決まることではない、組合が資金を擔保するとせば、これだけ金を取扱はれる資金を以て先に融通しなければならぬ筈で、それは本部の設立方針の決定のみにある

本邦銀行の滿洲國進出
對滿事務局では嚴重取締方針

滿洲國の發展と共に本邦資本の投資は著しいものがあるので之に附隨して最近本邦普通銀行中には滿洲國に支店或は出張所を設置せんと計畫を進めて居る者もあるが對滿事務局では滿洲國經濟界の現狀に照し之を嚴重に取締る事に此の程方針を決定した即ち現國に於ける銀行政策から押して極少數の優秀銀行に活動させる事が最も安全であり且つ望ましい事であるのと今一つは本邦銀行の滿洲國進出により折角投資した資金が回收され滿洲國經濟の圓滑を害する結果を招來するので之を嚴禁する事となつたのである

一期稻作
雨多く日照不足 蓬萊平年に劣る
農業部の

中央研究所農業部發表、本年第一期作第二回調查報告によると插秧期(三月廿二日)より穀雨節(四月廿一日)に至る本期間の氣象要素中氣溫は平年と大差なかつたが降雨日數多く日照時數少く稻作上好ましくない狀態が續いた、然し乍ら前代期間の天候が良好で插秧當時に於ける苗の生育狀態が極めて良好であつた關係で其後も比較的順調な生育を續けて居り中にも蓬萊種にあつては多くの品種が前年に稍優り平年に稍劣る狀態を示して居る、今年度一般の插秧は是に比して稍早かつた爲それ等に二期作の一部を除いて三月中旬の天候不順に遇ひ生育が著しく促進せられ又一般に發見せられて居る病蟲害も今の所北部地方に若干發生の徵もなく作柄は概して良好と認められる、附近農家の水田も之と大差なき模樣である、本期間の主なる氣象要素を前年及平年と對比せば

	氣溫	日照時數	雨量
本年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平年	[illegible]	[illegible]	[illegible]

各社工場製糖終了

大日本製糖彰化第一工場は二十九日午前十時半、同第二工場は同日午後七時、明治製糖烏樹林工場は三十日午前零時、鹽水港溪州工場は二十九日午前零時夫々本期の製糖作業を終了した、各工場の實績左の如し

彰化第一
原料　一二五二二一、九五〇斤
產糖　一三三、九二二擔
步留　一〇%六二

彰化第二
原料　一九九、七六〇、四二〇斤
產糖　一三三、九三五擔九
步留　一〇%六六

烏樹林
產糖　四一五、七二八擔九〇

溪州
原料　四八〇、七三二、六八〇斤
產糖　六〇二、四二四擔一八
步留　一二%五三

銀塊反落は 一時現象か

【ニューヨーク三十日發本社特電】二十九日のニューヨーク銀塊市場は稍々軟化し、公式相場は一仙安の七五仙四分三となつた、然し銀關係者間ではこの反落の傾向を一時現象と解してゐる

―高級趣味茶― 鐵觀音の栽培
州農會で今年も 敎師を招聘研究

臺北州農會では數年來臺北州內文山郡を中心とする鐵觀音の栽培者を育成するため先年來研究を續けた結果品種の向上に努力する外尙同鐵觀音の栽培を續けて居り一般の需要も漸次增加しつゝあるので本年度も臺北州農會では文山茶業株式會社と協力し技術指導の爲福建省から技術者を招聘することゝなつた、その見本は三井洋行の手で各地に送られ之を試驗せしむる方針で、これは又山郡文山茶業株式會社を中心として招聘する事に成つた

商況(一日)

臺中米價(一日)
蓬萊米　一〇四、三〇錢
出來高蓬萊米　四、二三七袋
丸糯　一二〇〇
(臺中市場)

米況

蓬萊現物相場
(基隆驛着)
	前日比	
南部二期蓬萊米	九、八五	五錢高
北部二期蓬萊米	一〇、一四	九錢高
中部二期蓬萊米	一〇、三〇	六錢高
南部二期長糯米	一〇、一〇	五錢高
二期在來米	一三、二〇	二錢高

基隆在庫米(一日朝現在)
二期蓬萊米	九、三八八袋
二期蓬萊糯米	九、八一五
二期長糯米	一四、三二三
二期在來白米	一九八
合計	三三、七二四

高雄在庫米(一日朝現在)
二期蓬萊米	一九、二二三
合計	二三〇、〇七袋

東京期米後場
[illegible]

神戶期米後場
[illegible]

堂島兩建控除後合
[illegible]

堂島前場先限主なる手筋
賣方　三木(北川、福西)永岡、新谷(北川)東京筋、新谷と新規(福西)小河、工藤(正米筋)、田中貞、乘替(福先)、上稻、神戶筋、乘替(福西)
買方　[illegible]

堂島前場先限兩建除控主なる手振
賣方　北川二、四〇〇、堀田一、二〇〇、福米一、四〇〇、田中龍一、二〇〇
買方　瀧己一、九〇〇、小河九〇〇、上稻一、〇〇、白川一、一〇〇、中與一、三〇〇

大川期米後場
[illegible]

正米市況後場
[illegible]

株式

東京短期前場
[illegible]

東京短期後場
[illegible]

東京長期前場
[illegible]

東京長期後場
[illegible]

大阪長期後場
[illegible]

大阪短期後場
[illegible]

堂島米況前場
【大阪一日發】各地揚に買入氣旺盛となり期近は三十圓五十錢と十一丁上騰に寄りアト神戶安に賣氣強まり二十錢、引は三十六錢まで引落し三十七錢と戻し二十五、六錢と保合期近一限に三十五錢と頓挫して引けた

堂島米況後場
【大阪一日發】期近小康いが先は山極、正米筋賣に對し株式筋、地場買で三十圓三十五錢と寄り四十錢と戻したが株式崩落を移し三十六錢と落し正米氣勢に活氣なく三十錢と下向き地揚買に三十一錢と支へて大引

大株雜觀
【大阪一日發】內外の國境明朗化に實爆增薄し圓末大新を先頭に新値に高騰してゐたが昨日新市場が連休の爲め休會中の東京が活躍を演じたので今朝は實氣旺盛を招來ら大新中心に賣物殺到し一齊上寄つた然し流石にこの邊は一杯と見られ喰賣殺到し高値から四、五圓方の急反落を演じた、先に內部目らしい押目なく殆んど一本調子に居騰した揚句であり相當買込まれてゐるのでこの邊の反落は當然の綾押と云ふべく押目買氣盛り難いから思材料が現はれぬ限り大崩れは不難とされ一服後は再度の出直りが期待されてゐる

ストーン、タイヤ會社の各二千二百萬大口が專に多い▲蒸著で事業をなし或は資本に取引關係を務ちそれ相當の數を染つてゐる者を救濟する爲には當然な事である、コンな機會に出來るのが蒸著に奉仕をするのも之また當然な事ではあるが、今度といふ今度はほんとに鮮

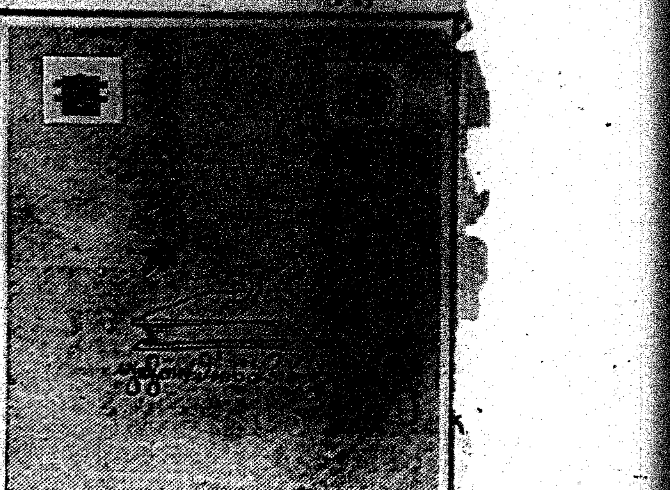
青物魚類相場
(中央卸市場 五月一日(仲値))
[illegible]

對外爲替
[illegible]

絲況
大阪綿絲
[illegible]
大阪棉花
[illegible]
大阪人絹
[illegible]
橫濱生絲
[illegible]

砂糖
大阪清算
[illegible]

穀肥
神戶豆粕
[illegible]
神戶豆粕
[illegible]



書物放浪(廿八) 橘小夢版畫選

西川滿

驚愕を忍び、彫師と競つて、如何の出るやうな努力を己が藝術の總立にささげて來た日本のビアズレー、昭和の歌麿、橘小夢氏の「版畫選」が、この程やうやく豫定の半分第一輯六枚の中三枚を完成して同好の士に頒たれることになつた。

一枚は「唐人お吉」一枚は「お蝶夫人」そして殘る一枚は「澤村田之助」である。いづれも縱一尺三寸横九寸の鳥判特漉極上和紙に山岸主計氏等一流の名匠の刀になり、名工の摺になる技巧の極を發揮した木版手摺五六十度のまことに目を驚かし、神を飛ばしむるに足る逸品絢爛たる版畫である。

●

「靜かに目を閉つて、闇に咲く花を見つめる様な心持で、自分の藝を思ふ時程私の幸福な時はない。幼い頃、子守唄の様に聞いた物語は、今でも私を夢の國へ誘つて呉れる。荒んだ淋しい世間を離れて、諸國の傳説や奇談の中に埋れ、相を見出し、一人幻を描く時、私の魂はよみがへる……」

と、橘小夢氏は曾て語つた。

正にこれこそ氏の纖細なる藝術を語る言葉である。またこれこそ氏の藝術を夜譚異相と稱する所以であらう。何等の特色もなき平凡な畫を喜ぶ大衆から離れ、淋しい世間から離れて、小夢氏は長い年月の間、默々と自己の生命を藝に致獻してきたのだ。

●

ひとよ、夜更け、月見草咲く窓邊によりかかり、暗いランプの下で、氏の版畫を手にするがよい。畫中の阿嬌たる人物は、妖しくも青白き燐光を放つて美しい亂舞より浮び上り、あたかも生ける人のやうに艶々のなやましい姿態をして蠢き、せぬ思ひを動悸るに遊びない。泣くがごとく、むせぶがごとく訴へるがごとく……。

●

たとへば下田港の朝あけ——。

星條旗を潮風になびかせてアメリカへ船出する黑船を背景にしたやるせない「唐人お吉」の圖。燃ゆるやうな緋縮緬の長襦袢をまとひ網繩の上によりかかつた

その妖艶の、なんと呼吸づまるばかりの魅力よ。それは現實を離れた彼方なる世界、「幻」の國の突である。時に、艶に、凄に、哀艶に數々の物語に唐人お吉は引き出されたが、然し未だ「幻」のお吉をこれほどまでに描き出したひとはゐない。日本浮世繪を汲み、歌麿の再來を思はせる小夢氏にして、はじめて出來る技だ。桃色の襟の上に落ちた黄楊の櫛、戸惑ふやうな乳房をものうげに抑へた右の手、そしてふつくらとなやましくも盛り上つた太腿の線。このこころにくいばかりの構圖を見よ。

しかも脂粉纏綿たる歌麿の繪の上に、深刻凄艶な妖氣が漂つてゐる。魂をとろかす「幻」の突。

●

また浮世繪の夕まぐれ——。

紫色の闇にとざされてゆく窓邊をわびしく眺めながら、殘されたいとし子をひしとかい抱く、お蝶夫人。しづごころなく散る花に、思はせる日本女性の悲しい運命の哀が、纖細にして冷艶、凄艶にして絢爛なる線と色とで描かれてゐる。ここに限りなく古く、しかも限りなく新しいエキゾチスムがある。この趣致的な版畫こそ昭和の錦繪として心ある人々の間に傳へられてゆくことであらう。

●

美貌と天分とに恵まれた一代の名女形澤村田之助——。

ここに至つては、もはや小夢氏の田之助か、田之助の小夢氏かわからなくなる。正に佛者の物心一如、繪そのものが橘小夢氏である。ビアズレーもおそらく脱帽するであらう。藝術の至上命をうちこんだ凄絶な迫力よ。

故老は錦繪の没落を歎き、錦繪は江戸と共に滅びたと云ふ。果してさうであらうか。否、否、彼等は知らないのである。燦然とした江戸錦繪の代りに、近代の感覺をもつた妖氣ある昭和の錦繪があることを!

傳へるところによれば田之助は自己の人氣を沸騰させ、自己の魅惑を廣くためにはありとあらゆる手段を取ることを辭せなかつたと云ふ。また脱疽を病み兩手兩足を切斷した後も舞臺に立つて異性のみならず同性までも魅惑し去つたといふ。その田之助の魅力、それはまた小夢氏の魅力だ。明治十一年七月七日午前四時、僅か三十四歳を一期として死んで行つた田之助の生涯が、ただ一枚のこの版畫にあますところなく寫してある。濃に千鳥の紋の衣物をまとひ、左手にかつらを、右手に金色の狐の繪を持つた田之助の媚態。足もとから炎々と燃え上る鬼火。正に頽唐派の、唯美派の、耽美派ではないか。

●

聞けば、小夢氏は生來の貧けし魂から貧窮の手にかかるをうれ、ひたすら心からの知己をたよりに頒力を盡してゐるために、繪は全部すでに三年前咲く花の春をよそに病後の身をいたはりつつ苦しいものが底深く藏してありながらそれを日の光に當すことが出來ず、やうやく二枚までこぎつけたのであると。

ああ、職者の絶藏を忍び、東洋著者にして倘出版費にこと缺くとは、藝術何ぞ多難なる。眞に文化を愛し、眞に藝術を愛する人のあらざるか。わたしは希をたち、三枚の繪を眺めて、著者のためはげしい義憤を感じたのである。

然しながら考へてみれば、時代はいつも無情なのだ。歌麿や國貞の繪なども今になつて珍重され、狼狽して外國から取戻しをしてゐる位だから、凄艶版の美しさを想はせる程の小夢氏の繪が新く評價され、再玩されるのは、もつともつと後の世のことであらう。その時になつて人々は千金を投じて争つて氏の版畫を探し求めるであらう(越前特漉紙六十度手刷肉筆署名入定價各一枚五圓三枚十三圓東京市豐島區池袋四ノ二七四三夜窓鬼相畫房)

絢爛たる版畫(右より唐人お吉・お蝶夫人・澤村田之助)……橘小夢氏筆

契丹文字 判讀の手蔓發見

關野博士苦心の研究

東大工學部名譽教授關野貞博士は昨年春より夏にかけて數ケ月に亙り、滿洲に於ける古代文化の跡をたづね險を冒し危を凌いで山間蒙谷の中に遺存する古蹟帝陵を實地踏査した。その結果學界に寄與する幾多貴重な史料を收めて來たが、學界に誇るべき新發見は從來内外の學者間に異論があり、學界の謎とされてゐた遼宗仁懿大孝文皇帝の哀冊、蓋銘及び遼八石で殊に學界稀有の新發見と云はれてゐるのは前記遼宗の哀冊が、漢文のものと契丹文字のものを兩者が完全に存在してゐた事である。從來契丹文字はほんの三四字のみしか知られてゐなかつたのが、これが出た爲めに古代埃及文字の讀み方を知る手引となつた「ロゼツタ・ストーン」の如く契丹文學者によつて契丹文字の發音が分るやうになるのも遠くはあるまいと云ふ

遼の三帝の墓の順位も判明

關野博士談

遼の三帝の陵墓の所在地は、滿洲興安西分省林西の北方を十五、六里行くと白塔子(遼の慶州城)が在る、其の北を日本里數で三里の所に慶雲山がある、此山は將山で頂上に近き所に更に花崗岩の石山が富士の靈永山の如くに屹立してゐる

これを背景として十四、五丁隔きに、各々に東陵(聖宗)中陵(興宗)西陵(道宗)の陵で並んでゐる、この順序については從來内外の學者間に異説があるけれども右の如く考定するを適當とする

× ×

この三帝時代は、遼文化の黄金時代であつたが、で右の陵は、初め聖宗の遺骸に依り興宗が先聖宗陵を築き次第に興宗、道宗と營繕せられたものである。東陵に聖宗と二后を葬られ後方に蕭然たる慶山を負ひ、地下に七室の房を設く第一室があり、其中央の三室には、四季山水の壁畫が描かれ、前室とその左右の小室には、山水畫や等身大の宮の者仕者の肖像畫を描き、それに自ら文字で美事の人物の名を記されてある、……で紫色を以て牡丹花の裝飾文様を描き極めて優美である、唯惜むらくは近年剝落し今後數年を待たずして全滅の虞れがある

他の二陵も同形式だが破壞甚だしく且つ水浸く浸入し調査は出來ない、中陵は民國十年前熱河督軍湯玉麟の部下が中に入つて盗掘し、哀冊(遼の二冊)を發見して、墓誌始めて世に知らるるに至つた。これが後の道宗陵と稱してゐたが、別に道宗陵(恐らく西陵)より立派な哀冊石(即ち哀冊)が發見し、又契丹文字の(恐らく東陵)より羅振玉氏の記録發見によつて、その哀冊が發見されたから、此ファクスの發見したものは興宗とその皇后の哀冊であることが明白となつた

これに從つて中陵は興宗陵と決定せられるであらう

× ×

民國十九年湯玉麟は人を派して三ケ月を費して三陵を發掘し、哀冊石を熱河に運び、更に奉天の私邸に移したが、その後落魄家に遺品として沒收したが、新成の奉天博物館に陳列せられることとなつた

從來契丹文字の知られたものは極めて少なく今回この發見によつて多數の契丹文字を得、學者間の研究を進めることが出來た

羅福成氏も興宗陵の哀冊は漢文と契丹文字の對譯により比較研究の上多少試めるやうになり、女眞文字、朝鮮の諺文の如く、音符文字を以て構成されたものであるが、その發音は尚不明である

他日「ロゼツタ・ストーン」により古代埃及文字を解讀することが出來たやうに、契丹文字を讀み得る時期が到來すると信ずる

契丹文字 關野博士新發見の遼の三帝陵墓の中東陵(興宗)仁聖大孝文皇帝哀冊の上に在つた蓋に刻れた契丹文字

五年ぶりで早大新聞復活

第一號發刊

數年來その發刊を俟へられては立消えになつてゐた早稻田大學新聞は愈々して去る四月二十四日復活第一號を發行した、編輯部を早大出版部の二室に置き喜多壯一郎教授が全部の采配をふるふわけだが昭和六年秋の早慶戰入場料問題に端を發した大ストライキに依つて發行が停止して以來正に五年目である、然し未だに學校當局は學生に全然新聞を委せる事を躊躇してゐるので、評議は教授校友等でかため、學生は一記者として動き寫自由な活動はしない模樣である

雜誌紹介

◆日本趣味(第二號) 風俗特輯號として新春の庶民(市島春城)……日本文化と風習……(定價金三十錢)

第二次世界大戰來(上)

スチールの豫言書を讀む

赤松孝彦

雨か嵐かはた雪か?暗黑裡に茫つる中歐の危機!蹶々眞々虎視眈々、奥恐慌面を掩たんとする者は誰ぞ?

一九三四年六月二十五日スチール氏はニウヨーク・ポスト紙上に於いて、ヒトラー政權が二週間以内に重大なる政治的危機に遭遇すると斷言したが、果して同三十日には彼の謀計側幕、突擊隊と黨官との確執、内訌が突發した。

越えて七月二十六日には墺のドルフス政權が一週間以内に於いて破綻すると豫言したが、同二十五日首相ドルフスはナチス黨員の爲に暗殺されたのである。

またカレント・ヒストリーの六月の誌上に於いては、シャハト博士が一ケ月以内にドイツの經濟獨裁者になることを豫言したが、果せる哉八月二日、シャハト博士は豫言通りにドイツ財界の獨裁者になつた。

◇……◇

またスチール氏は、かつて國際聯盟の裁定書が正式に發表せられる四日前に、すでにゼネバに於いて其の裁定書を發表したーといふことだ。

即ち彼に從へば今後九ケ月を出でずして全ヨーロツパは空前の大戰の渦中に投ぜられ、そしてその戰爭は恐らく今日までの文化を再生し得ないだらう——これ即ち第二次世界大戰である。ドイツの現狀は正に云へば依然として經濟戰爭の動搖にある。伊とユーゴスラビアに疑惑を挑んで緊張的な態をつき合せてゐる。ドイツは最早彼女の再軍備を隱蔽しやうとしない。

歐羅巴の諸問題存在たるヒトラーは獨逸帝國の絶對獨裁者として内政を整ふの道は國外進出以外にないと認じてゐる。

スチール氏は言つてゐる「ヒトラーは既に戰爭が近きてゐるのだ。彼は自己の經濟的繁榮に深遠せば彼すや歐洲全體を捲き込んで同戰に倒れやうとするであらう!」と、その可能を信じ、ゆくともヒトラーはそれを試みるだらう——と最後の豫言を以つて斷言してゐる。彼の手順、彼の豫言には百パーセントの正確さを持つてゐる。來るべきか、若しくは來年の春こそは實々國際的な大戰が……を許されるのである。と

——地肌から 色白く・若々しく——

色の白い事が

結局——

美人となる第一條件です

あかぬけした　色白さは

何にもまさつて　美しく

魅惑感を　そゝります

朝、さらりとつける雪印!

この雪印こそ

最もお手輕に　地肌から——

色白くする　美の力です

お化粧下に……

お浴後に……

おヒゲソリ後にも

お肌のまもりに

いつもつけませう

無脂肪性 雪印

—三十二錢・六十四錢—

白粉のツキ榮えをとてもよくする

バニシング

雪印

ウテナクリーム

東京本郷 久保政吉商店

記錄やフイルム現れ スパイ嫌疑濃厚

臺東の怪ヨット 當局も事態重視

【臺東二日發】東部沿岸を騒がした怪ヨット事件に就いては既報の如く二十九日來、乘組の外人三名を臺東支廳に留置し引續き支廳で嚴重取調べ中であるが事件は船舶法違反の外、[illegible]押收された所持品中に各種の記錄や新港沿岸を各所より撮影したフイルム等發見されスパイの嫌疑益々深まるものあるので臺東當局では愈々重大視し近く事件を宜蘭法院檢察局に送る筈である

國際スパイが 海陸より臺灣圍繞

怪ヨットに乘込んでゐるのは 米國の海軍豫備大尉

臺東廳にて取調べ中の怪ヨットに乘組んで居るのは米國海軍豫備大尉と他の二名も米海軍關係者で、最近臺灣に國際スパイが集つて來たのは海軍關係ばかりでなく、陸の方面からも大分入り込んで居る樣子で[illegible]では既に右の情報によつて警戒を嚴重にしてゐる

滿洲國皇帝陛下 けふ詔書宣布

日、滿兩帝國永遠依存の 大義を宣し給ふ

【新京二日發】滿洲國政府の根本主義を確立し更に日、滿兩帝國に永遠依存の大義を宣し給ふ二日の詔書宣布式次第は左の如く決定した

午前十一時三十分宮内府正殿に皇帝陛下出御、全滿各省長、總務廳長、軍管區司令官、警備司令官、江防艦隊司令官、在京簡任官以上の高官を召され皇帝陛下詔書を宣し給ふ、即ち滿洲國建國史上重大意義を有する詔書は二日午前十一時半に渙發される

舊十九路軍を集め 廣西軍に投ぜん

蔡廷楷の香港著を機會に 福建革命政府の首腦が密議

【基隆電話】西貢南支航路鳳山丸は豫定よりはるかにおくれて一日正午基隆に入港したが、同船川久保船長及び他の船員が齎した情報を綜合するに大要左の通り

▲昨年福建革命政府の瓦解と共に五氏の身の置き所なく止なく伊太利への外遊を志したかつての支那民衆の英雄蔡廷楷は突然四月中旬香港着のプレジデント・オブ・クーリッヂ號でかへつて來た、同氏歸るの報と共に李濟深、陳銘樞等前福建革命政府の主腦部諸氏が急遽香港に集り蔡廷楷を圍んで何事か

密議を 凝すところがあつたが、右は第十九路軍にして現在廣西に投してゐる殘兵をかり集めて新しい一師團をつくりこれを廣西軍に屬せしめんとするものであつて、而も之には第十九路軍第三師團長があたり軍費には蔡廷楷がかつて上海事變當時支那民衆の醵金によつてうけた義金のうちなほ手許に殘つてゐる三十萬圓を充當する事になつてゐる、この計畫は蔡廷楷がなほ蔣介石に對し激しい敵愾をもつてゐる事を示すもので廣西軍に屬する事が中央對西南の空氣の一端を暗示してゐるものではないかと云はれてゐる

▲一方江西に於いて首都[illegible]を窺ひ、[illegible]に陷れてゐる共產軍はその進むところ破竹の勢で毛澤東、朱毛の主腦部隊の先發隊は曲靖を陷れ第一團林彪の部隊は[illegible]西を占領して昆明に大激戰を演じてゐるが彼等の幹部隊たる彭德懷の率ゆる第三團はなほ貴州省にある

雲南に 近い貴州、興義に止つて後衛となり掩護隊となつて機をうかがひつつある、興義は貴州省の南端にあり雲南はもとより廣西省にも一またぎの近距離にあるので廣西でも戰々兢々として大部隊を省境に送り防衛に大童の態であると

臺灣特產品の復興と 販路の擴充整備が必要

震災に對する施設復興に付 櫻井次官が所感を語る

櫻井拓務次官は震災地を視察して一日歸北したが、同日午後六時臺灣ホテルに於て在臺北の日報記者を招き震災に對する感想並に復興についての所感として左の如く語つた、尚同次官は豫定を以て二日から東部地方並に臺南州下など全島を一巡する筈

內地の震災に比較して火災の起らなかつた事は不幸中の幸であつた、然しこれに引かへ地域の割合に比較して死傷者の極めて多いことは[illegible]狀態で、各地の病院や公設の[illegible]其他の救護所は負傷者で一杯の有樣で[illegible]苦しみを目の前に見て

慘鼻の 極と思ひ遠く內地の同胞に同情を喚起したいと思つた

應急の施設 應急の施設は大體行きわたつてゐるやうに見たし罹災者も多少落ちつきを見せるやうになりあちこちにバラツクではあるが小賣の店も出たのは復興の兆しで誠に結構な事だと思つた、現地に於ては臺中州の知事以下郡守、[illegible]官公吏、青年團員が[illegible]十日以上に亘つて不休の努力をつづけてゐるのは全く感激の外はないが、[illegible]

今後の施設 今後の施設については總督府と現地と連絡ある復興計畫を樹てて有難く思つた、入心の安定上[illegible]上に[illegible]された協力は[illegible]

計畫を [illegible]ことはもちろん[illegible]

家屋問題 [illegible]

復興の大計 最後に復興の大計であるが震災地の[illegible]立つて[illegible]ストックを[illegible]に直ちにすることである、これには[illegible]として[illegible]

斡旋し てよいとも考へ[illegible]

石油マシン油を 盜出して賣拂ふ

國際通運の倉庫番と苦力 カフエー入りから惡事露見

【基隆電話】國際通運會社基隆支店現場監督[illegible]長崎縣人[illegible]及び同社苦力明治町三の九[illegible]の兩名は昨年七月共謀の上同社扱ひ昭和町岸壁保管にかかる日本石油のマシン油四十八罐を勝手に倉出し堂々トラツクに積んで旭町岸壁[illegible]中の基隆[illegible]機帆船大[illegible]丸の[illegible]に賣却して代金を[illegible]以來[illegible]手段を以て石油、マシン油等を二十數回にわたり盜出し[illegible]五百[illegible]を[illegible]取り調べ中である、兩名ともその手段が餘りに大膽で反つて不正が氣付かれなかつたのであるが最近[illegible]カフエー、[illegible]に頻々と出入し身分不相應の散財をなした事から遂に惡事露見に及んだものである

米穀麻袋疑獄事件の 控訴審公判

十七日高等法院で

高雄米穀及び麻袋疑獄事件に連坐して臺南地方法院[illegible]被告[illegible]
[illegible]

協贊會宣傳部で 計畫豫算を協議

決定の計畫と豫算

協贊會宣傳部の打合會は一日午後二時半から協贊會事務所で[illegible]
[illegible]

義捐金申込 卌四萬圓突破

一日正午現在

[illegible]

本島人女二名 列車に跳らる

一名即死一名重傷

[illegible]

臺北競馬　於臺北市川端馬場
五月四日(土曜)
五月五日(日曜)

基隆バラバラ事件の 上告審公判

六月十二日に開く

基隆バラバラ事件として世間を[illegible]一、二審共に死刑を言渡され[illegible]被告[illegible]は六月十二日[illegible]

阿野勝太郎氏 五日に飛來

臺灣から支那を經て內地へ

[illegible]

神兵隊事件 豫審に移る

檢事局の取調終了

【東京一日發】[illegible]

▲[illegible]市制の實施により[illegible]氏は市長專任となつて公署局長の椅子は空のまま殘されてゐたがこの程その後任に[illegible]氏が任命され氏は去る二十四日正式に就任した、同氏は南京政府[illegible]

萬華、大稻埕に 危險家屋が多い

住む本人は無頓著

今回の新竹、臺中兩州下の大震災は被害區域の割に死傷者を多く出した、大正十二年關東を襲うた大震災に於て[illegible]概今回の震災であれ程の死傷者を出したのを[illegible]

大部分 を占める[illegible]

眠れる のだから災害に[illegible]

(寫眞は大稻埕の危險家屋)

基隆水族館は設計者が請負ふ

【基隆電話】基隆水族館は[illegible]

立看板	[illegible]
氣球利用	[illegible]
自動車の利用(ビラ配付)	[illegible]
ウキンド裝飾	[illegible]
映畫競技及裝飾補助	[illegible]
同 A	[illegible]
同 B	[illegible]
同 C	[illegible]

櫻井拓務次官 東部南部視察

櫻井拓務次官は震災地の視察を終つたので[illegible]二日午前八時四十六分基隆驛發[illegible]

落し主、拾ひ主 二人で迷ふ

拾つた金も行き場に迷ふ

[illegible]

基隆で乳幼兒 十名を選獎

【基隆電話】基隆市に於ける乳幼兒[illegible]

基隆神社奉賛會を組織

【基隆電話】基隆神社[illegible]

伊藤博士新竹へ

【新竹電話】九大工學部[illegible]

妻と口論の末に 心臟麻痺で死亡

【中壢電話】[illegible]

基隆に國語講習所を三ケ所新設

【基隆電話】基隆市內に今回[illegible]

臺北市方面地區組織改正

[illegible]臺北市方面委員打合會[illegible]

一、名稱

臺北市東區方面委員會(表町、本町、京町、榮町、東門町、大正町方面)

臺北市西區方面委員會(壽町、新起町、元園町、若竹町、八甲町、新富町方面)

臺北市南區方面委員會(大橋町方面)

臺北市北區方面委員會(大稻埕[illegible]日新町、永樂町、下奎府町、建成町方面)

二、目的

方面委員の職務に關し其の地區に必要なる事項の協議研究並に連絡を圖る

三、役職員

理事一名、方面委員、[illegible]

四、會議

[illegible]

五、理事會

[illegible]

臺北五高會

[illegible]

けふの天氣
△臺北地方 東の疾風[illegible]
△北部地方 東の疾風[illegible]
△昨日の最高溫度 七十三度(午後二時)(臺北測候所發表)

兩州強震罹災者救援義金領收報告

(十一)

[illegible]

累計九萬八千七百參圓四拾四錢

特別廣告
臺灣日日新報社
新聞取次店變更
屛東市
渡邊藤次郎
臺灣日日新報社

內科花柳病
山本醫院

期日延期 五月五日迄三日間
久留米博多織物宣傳大賣出し
場所 榮町二丁目(姬野商店跡)
福岡縣產業獎勵館後援 岡商店

災地視察歸北 小兒眞情令人下淚
平塚長官感想談

平塚長官。自二十八日。隨從入江敕使。視察災害地。一日午前六時十九分歸抵臺北驛。而就災害狀況。並今後復興方針等。所談如左。應急措置。兩州俱善爲處置。在鄉軍人。壯丁團。靑年團等。協力救護。異常活動。不勝感謝。又物資配給。大體亦周到。應急善後處置。略見就緒。由是傾注全力于復舊復興。大體要領。在總督府委員會決定其大綱。與兩州連絡各對其地講究適切方法。一巡災害地。令人下淚者爲小兒無知小國民。當時似無知安危。天長節日。被害最烈之屯子腳公學校校庭。搬出椅桌。有所行事。侍從對學童。撫其頭而諭以善仕兩親勉學。該小兒竟啜泣。且告以母親爲地震死亡。蓋到處徒聞此悲話哀語。

諸株高價後 一齊反落

東京一日電。貿易出超。且前日後場氣配強調。今朝新甫發會立會。買氣大擧。主力株。雜株躍進。短期新東百五十六圓十錢至新高値。新値後賣派食利。大引反落。長期紡績株。鐘紡起二圓九十錢。人絹株過賣反動活潑昂騰。人絹起三圓七十錢。砂糖株因原糖好勢日糖起二圓。雜株日鐵起一圓四十錢。世界建艦競爭熱。石川島。日立。新潟鐵工。鋼管等各起二圓內外。電力株。鬼怒電起一圓。東株不變。新東大引反動低落。短期新東百五十六圓。齊藤食利賣。大引長期新東崩落反動來。五十二圓八十錢。日産其他寄附強調大引反落。大新百圓七十錢。高値後食利幅鏡。至九十七圓九十錢。絹株以下諸株。大引皆落。

花蓮港廳 徹底自治趣旨 開礎商會

花蓮港廳。去三十日午前九時。假昭和會館。集支廳長。街庄長。廳下小公學校長全部。就自治制度趣旨徹底事。開礎商會。定刻傳達總督、長官訓示後。磯田一、支廳長轄下全職員壯丁團。蕃社會議。保甲會議。說明趣旨之件。一、學校長對部下職員。及上級兒童。靑年團。國語講習所。靑年訓練所。國語普及。夜學會等。說明趣旨之件。一、街庄長開講演會以外。召集協議會員。各委員。其他職員等。說明趣旨。及印刷趣旨說明書。頒與各戶之件。一、區長。集各區總代。部落民說明之件。各熱心交換意見。至十一時半散會。

外國快走船 在臺東近海 被拘查究

既報臺東廳下沿岸近海。有小型快走船出沒。廳當局對沿岸全線警戒監視中。二十九日午後三時。現于臺東港外二浬處。由廳當局拘留。搜查船內。並調查乘船外人三名。彼云自出基隆港。駛至東部沿岸被風及潮流所阻。不能進行。繼續難航中。餘不肯吐實。類彼等凡一週間。往來廳下沿岸。其行動甚有可疑。又該小型船。因波浪甚高。不能繫留于臺東港內。三十朝由發動機船。曳航于新港。俟至查究後、暫時繫留同港云。

臺東醫院復舊 擧落成式

臺東醫院。客年暴風雨害該復舊工事。投經費五萬圓興工。爾來皆順調進行本館。病棟其他附屬建物至最近完成。二十九日招待本間廳長。外多數官民擧落成式。去三十日廢止假事務所。搬入本館從事診療云。

採珊解禁 出漁船四十

基隆港珊瑚採取。如例年自五月一日解禁。珊瑚船決定四十隻出漁。本年于沖繩方面。發見漁場。且澎湖島附近亦有此種漁獲。漁業者將往何處。正迷其方向。然迄仔貸四五十萬圓。已全部消盡。故料本年市價好況。築市當局意見。于其往生蹊地失敗。不若仍在熟悉之基隆港漁業爲得策也。

闢審議會委員人選 町田床次兩相不洽 或招內閣不統一危機

東京一日電。三十日政民聯携委員會開時。政友會側。拒民政黨側委員內閣審議會參加之勸。山本。久原。島田三氏。均欲明其無斡旋鈴木總裁並黨內之意。近岡田首相與鈴木總裁會見。全爲儀禮的。政府。政友會之關係。如悲觀狀態。二日午後四長老會議。在議備鈴木總裁正式拒絕之時。政府所謂第一段之策。町田商相。主張鈴木總裁。正式拒黨務政友會除外。床次遞相則欲利其今後政治的立場。[illegible]政友系水野錬太郎。山本條太郎。望月圭介三氏。及秋田淸氏等。於是町田、床次兩相意見對立。岡田首相。及高橋藏相。出如何態度。極有興味問題。岡田首相之心境。爲之組閣當時之失敗。對政友會轉冷淡。現似無意拔取其人。近來山崎農相。歷訪對田木議。山本條太郎諸氏。與水野錬太郎。望月圭介諸氏聯絡。閣內一部。頗不之快。審議會委員人選。四長老會議。大體決定其方針。而謂此際農相之態度。無視首腦部之意向。今後審議會工作。或致內閣不統一之危機。亦未可知云。

專賣品賣捌人 慰問地震

專賣局臺北支局管內各酒煙草食鹽小賣人組合。同聯合會。並同賣捌人組合臺北支部。爲慰問此次震災地被害同業者。醵出均一千圓。由奧村文市。桑田助。野口豐平三氏。同小賣組支局高橋書記。同小賣人組合吉田書記一行五名攜帶該慰問金。一日午前八時半。搭急行南下。一行將該金額。分割交付于新竹、臺中兩州下兩組合。然後互四日間。歷訪各被害地同業者組合慰問。

漁業者希於琉球嶼 築造漁船避難港 州當局務欲明年實現

高雄州東港郡下。孤島之琉球嶼。建設爲漁船避難港。該地漁民及根據高雄港。活動于南洋漁場業者久望實現。而州當局亦鑑必要。自昭和八年以來。務使實現。亦歸失敗。本年度因財政關係。必仰督府補助。按十一年度。以期實現。即託高雄築港出張所。作成築造漁港計畫圖。近將手續國庫補助。據聞設計內容。經費按八萬圓(國庫補助四萬圓)。利用同島白河尾。橫在海中礁石之岩盤。築造堤防。延長約百八十米。內部浚渫深約二米半。而外部更築造防波堤。分作內外港。得繫留三十馬力。漁船六十餘隻。顧該島位置在往南洋漁場經過要地根據于高雄港諸漁船。往來甚繁。此等漁船。一旦遇暴風雨。若得避難同港便可保安全。且該島漁船七十隻。若暴風雨時。要避難于東港或高雄。當在途中遭難。如能實現。可免避難他處。總之。由漁業南進大局上視之。該地建避難漁港。備有多大必要性。一般成謂明年度實現。

市營乘合車 五週年記念 表彰式

臺北市營乘合車五週年記念表彰式。去一日午前十一時。假樺山小講堂擧行。關係者。市役所各課長。多數臨席。定刻開會辭。樂禮助役式辭。運轉手對勤續者雇員六名。運轉手六名。車掌三名。授與表彰狀。安田勝次郎氏。代表來賓述祝。受表彰者總代答辭。坂田課長述閉式辭。及開祝賀會。各盡歡散會云。

在內地高雄蕉 市價高唱

高雄州下芭蕉。昨今盛出期。最近晴天。出貨激增。二十九日檢査。達六萬六千籠。而每航海移出七萬籠。自三月末登市。至二十九日。由高雄港載出者。達二十九萬籠。而內地各地市價。受客年關西風水害影響。靑果減收。故一籠價格。唱至五六圓云。

東嶽帝祭典 雨殺風景

既報宜蘭東嶽大帝祭典。以去二十七、二十八兩日擧行。第一日天氣晴和。自早晨至更深。遠近香客數千人。是夜有數陣々頭迎神像繞街。第二日天氣寒冷。細雨霏々。觀衆香客。來往仍亦不絕。過午參加。正午集于廟口。恭迎神輿。午後一時起。照路關巡遶街衢。陣頭子弟隊前導。繼以陣頭。音樂。詩意閣。並神明會神像。沿途金鼓喧天。極呈一時之盛熱。設迷兒救護所。靑年團員。出來援助。同四時半神輿入廟後。行列解散。但爲雨殺風景。觀衆比例年減去大半云。

求見陸軍 大臣次官局長等
政民聯携委員

東京一日電。政民聯携委員會部會見希望者。林。大角兩相。橋本陸軍。長谷川海軍兩次官。永田陸軍。吉田海軍兩軍務局長。島田俊雄氏。先求見陸軍次及於海軍云。

設共同委員會 縮少俄兵力 大田大使交涉

東京一日發電通。二十八日大田駐俄大使。去二十八日。既到俄都。早開所唱交涉諸新條約締結。及[illegible]設定共同委員會之事。向俄國宣[illegible]會。縮少俄之兵力。確立極東之平和。綜合當局所接情報。李外相言明兵力之縮少。非將國境方面保壘。其他兵備。擬慶縮少之意向。首欲將兵員。飛行機油槽等。轉之西方。此其移動。要合國境地理事情。依然切望不使略條約之締結。以對日本之非武裝地帶提案云。

無賴漢陳樹根 强盜公判 欲調査證據

臺北州新莊郡鷺洲庄三重埔。當時反門在住賭場無賴漢陳樹根。年二十六。所犯强盜案公判。去一日午前十時半。在臺北地方法院刑事合議部。由山脇裁判長。中村檢察官關與。檜垣辯護士立會之下。開廷公判。本件公訴事實。被告陳三年前。無一定職航底門以來。就居于本島籍民經營之賭場內。與中華無籍漢交遊。參加于中華人無籍漢之强盜團。昭和十年一月。襲厦門富豪陳錦麟宅。各帶短銃。短刀。刼取現金五千餘圓。貯金通帳一萬二千餘圓。被告陳在法廷自白爲被中華人無賴漢所騙。欲往行竊。否認强盜意思。以是。裁判長。爲精査事件。合議結果。宣告欲査究證據。至正午閉廷。

龍銀一枚一圓八角 臺北銀販四出收買 銀價前途或再昂騰

美國銀塊連日狂騰。二十日雖一擧激落五圓二十錢一厘。然一旺(卽二十六兩六錢七分弱)。尚値八十一圓七十五錢。中國銀密輸出甚多。日本龍銀。自二月頃一枚一圓三十五錢。銀販多出收買。此價保持一二月間。四月中旬後。因英美銀價騰昂。日本龍銀。一枚漲至一圓八十錢。昨月下旬入。多出賣收。查海外銀價之反落。乃急騰後之金利。非有密輸出禁現。蓋中國各省。漸出禁銀出口。唐銀國墨西哥。亦已下禁銀出口令。今後銀價。或再昂騰云。

五月末斷行 駐華公使館 昇大使館

東京一日電。廣田外相以下外務首腦部。與去四月二十三日歸朝有吉公使。議定對華外交新政策。有吉公使。大體訂五月末。携新政策。一旦歸任。外務省之意。欲乘其歸任後[illegible]會。昇格[illegible]公使歸任。同時斷行云。

建艦競爭 軍縮惡影響 海軍當局觀測

東京一日電。德國海軍再建潛水艇十二隻建造着手說。海軍當局大體觀測如左。一、德國爲和約。禁有潛水艇。而爲法俄潛水艇大感威脅。茲謀潛艇再建。建造潛水艇。對法俄留保上當然。一、德國建艦計畫。法國不得保持今日優勢。要爭建潛水艇。蘇俄亦不得不建之。一、法德俄三國間。爭建潛水艇。英國與受威脅其國或不得不倫敦條約之二十一條發動。亦未可定[illegible]

震災地金融機關 信組破壞十五組合 彰銀淸水支店破損

此次兩州震災。島內金融界必受影響。督府金融課方寬集資料。比較的輕微。罹災地金融機關。竹東。苗栗。竹南有商工銀行支店。彰化。豐原。淸水。東勢有彰銀支店。至於產業組合。新竹州竹東郡下七處。苗栗郡下四處。大湖郡下一處。東勢郡下三處。大甲郡下八處。無還會社員。新竹。苗栗有支店。竹東中無有出張所。

金融機關被害

彰銀淸水支店營業場破損。產業組合全壞或破損者。新竹州下乃香山。頭分。苑裡。中港。通霄。公館。南庄。三灣。後龍。臺中州下即內埔。新興。豐原。淸水。沙轆。龍井各產業組合。

銀行預金貸出

罹災地所在銀行預金及貸出。預金約四百二十萬圓。彰銀二百七十五萬圓最多。商工百三十四萬圓次之。貸出一千百十五萬圓。震災被害最大者爲家屋。以家屋爲擔保貸出者。商銀僅一萬圓。由全體言之。固不成問題也。

經濟外交本部 募集義捐

臺灣經濟外交會本部。去月二十九日。由陳林新簡會長。及承。謝。陳諸役員。向市內該會々員。募集義捐金。僅一日間。除一部分救募三百餘圓。倫災地外。購買龍泉凉水二十箱(八十打)。上等醬油十五箱(六十打)。日本菜頭十五桶(百五十斤入)。配往兩州下災民云。

基隆蔬菜問屋 訴卸市會社 破棄文書

基隆市蔬菜問屋。反對中央卸市場會社。經對臺北檢察局。提出私文書破棄告訴。後經市當局。斡旋妥協。因雙方對妥協條件有異。致不參加業者中三名。不肯取下告訴狀。又市場前基隆公司。經託臺北某辯護士。與會社抗爭云。

小型快走船 探偵嫌疑 高潞特務赴臺東

既報小型快走船。自基隆出航時。稱赴向馬尼拉方面。然凡一週間。沿岸近海。往來于臺東廳下沿。終被同局拘留。嚴重査究中。探偵嫌疑愈見濃厚。在台務局視爲重大事件。與其當初再行査究。因命入基隆港當時。査究之基隆水上署高等係外人係高潞特務。

勸業銀行于災地 貸付約七百萬圓

此次中部兩州罹災地方。貸付額最多者。爲勸銀支店。茲據近發勸銀支店所談如左。震災突發。關係兩州被害者下。即日由本支店。並臺中出張所。派員出張各地。調查被害狀況。俟其歸來報告。會同于臺南監定後。同于二十七八兩日視察各州罹災地。觀罹災地之情況。殊爲多出死傷者。尚屬可哀。[illegible]次罹災地方。貸付額約七百萬圓。大部分有抵當。其無抵當者。爲水利組合或對產業組合之貸付。然此種數寡少。然因被害非市街地。故無一家畢擔保。被害田園擔保。殆不受家屋倒壞之損害。唯約三千[illegible]務者中。死傷者有若[illegible]

金塊密輸不果 關係人起訴 不日公判

既報臺南市永樂町二丁目報國業之[illegible]。年四十八。昭和七年十月。因國町人李金池。與渙町一丁目鄭王。企圖金塊走私不果。託其由高雄地座丸。將金塊設法運歸臺南。向其索謝多金。近以有人投書臺南警察。其案乃發。嗣後召訊之際。李竟誣陳爲恐喝。致被送局。經坂元檢察官審理後。恐喝罪不成立。以爲管理法違反罪。陳與鄭均起訴。定此上旬。付諸刑事單獨部公判。是案頗發動南市人士耳目云。

震災映畫 新竹公開

本社活動寫眞班攝影之新竹、臺中兩州下震災情況映畫第一、二、三報。本二日午後七時起。由市後援之下。在新竹第一公學校之庭。對一般無料公開云。

新竹州廳全員 表哀悼意 默禱一分間

內海新竹州知事。一日午前八時。集州職員。在會議室。對此次震災死傷者默禱一分間。稍表哀悼之意。次由知事。就震災對策。先搞一同活動。後更希望各個努力云。

小格頭茶園 傷採茶女 犯人逃後捕獲

去二十八日午後一時。文山郡石碇庄小格頭茶園。有採茶中之同地字大坑四六番地張陳氏含笑外二名。腳三二番地簡科五犯林天賜年三十五者。以臺灣刀斬傷。幾瀕於死。犯人由現場逃竄。宗像警察課長接到急報。各地布警戒網。筑紫刑事主任。以下刑事。急行現場。追跡犯人逃走之經路。時適連日霖雨。搜查附近山林。四面包圍。探知犯人逝入客屋。三十日午前二時。筑紫刑事主任。及江崎部長。佐々木巡査。挺身闖入屋內。犯人竟以利刃相迎。警官始以短銃威嚇。佐々木巡査一躍將犯人抱住。欲奪其刀。云大格鬪。約一時間後。得與捕之。此間賞巡一行義勇行爲。及壯丁團昌援助之力云。

出差于臺灣廳。高濱氏去三十朝出發云。

大溪 新聞人會

既報大溪郡新聞關係者。溪磋俱樂部發會式。天長節。於大溪公會堂擧發會式。賓主出席者。約二十名。席定後發起人總代。述開會辭。黃樹林氏創立經過報告。及審議會則。各數心發表意見。皆照原案可決。後今年課長祝辭。發起人總代述謝詞。紅旗佑酒。席間各唱佐祐興。至九時而散云。

義民可嘉

大溪街酒類賣捌人。中林二郎氏。自發對中部震災。自發的寄附金五十五圓。又當街靑年團。酒井災害地。應援作業及慰問狀。氏義此行。諒所來公望當仁。

員林 豫防宣傳

員林郡結核豫防日。印刷宣傳單一萬枚。入街內各藥種商營業者之廣告。向街內及田中沃湖各庄撒布。爲豫防結核宣傳。又會日員林郡衛生業組合亦印刷宣傳單三千枚。以學校會課。同時撒布。

角力告終

員林街役場主催之兒童角力大會。自去二十一日起。開于員林小學校。至二十八日。在員林公學校。行閉會式。來賓有郡守。庄長。[illegible]

少尉來員

高雄郡員林庄出身現任滿洲國軍步兵少尉洪金川君。父母省親。訂搭來十五日基隆出帆之便船歸任。同十三日。擬先到員林郡永靖庄淸港西。參拜北白川宮能久親王之紀念碑。該訪問親戚告別云。

彰化 技師來郡

督府米穀檢查所宮原技師。去三十日來彰化郡。視察稻作及蟲害狀況。又臺中州技師。三日亦將來郡視察郡下稻作。及米穀生產者調查狀況云。

西瓜講演

彰化郡下本年度西瓜栽培。作爲改良。[illegible]

[illegible]

建功遙拜

彰化市。主催建功神社遙拜式。去三十日午前十時。在彰化公園庭舉行。是日參拜者。官民女學生小公學童等。千餘名。式依神社祭式執行。先修祓式神職奉祝詞奏上。次市尹。署長女學校長。彰銀支店長等。奉奠各玉串。至十時半。式終禮閉式云。

詩壇

大震災　黃純青

嗽々待哺遍荒郊。中澤無依痛失巢。十萬災黎悽慘甚。解囊惻隱救同胞。

同上　林毓川

東都災害幾經春。海國如何地震頻。浩劫驚心風鶴感。無辜又殞幾千人。

地居陷落費六徵。壁坼瑤頹瓦片飛。陵谷變遷悲浩劫。身災巢覆竟安歸。

往觀新竹臺中兩州下震災有作　臺北　倪登玉

如煙激動在淸晨。夢裡驚回幾顧身。一震木曾傷十郡。兩州貲料斃千人。壁頹澗水悲全滅。地裂南庄樓宇陳。露宿災民多菜色。仰憑救恤望當仁。

震災一作。黃君與同志視察災地。故二十八字所言。特深痛切。其唱海山全郡產組捐助。行組子撫愛之果說。全島產組。皆可取範矣。倪君結聯。意亦同之。世之仁人志士。共鳴爲起何如。　石崖設評

臺北州下聯吟會
杏花雨

左 [illegible] 右 [illegible] 選

右五 黃栽培

萬點沾衣泪忽逢。杏花村裡杏花濃。東牆斜出胭脂濃。絕勝楊妃浴罷容。

右六左三 九林夢梅

尋春歧畔印芳蹤。雲醸胭脂點々濃。認得牧童遙指處。行人沽酒醉千鍾。

左七右三 七林述三

陣々江南濡客蹤。漲來桃浪夢煛濃。狀元紅處宮袍濕。遙遍瓊林春色濃。

左八右三 二李碧樵

尚書衣帶錦千重。蝶戀鶯迷淺露濃。夢到江南紅萬朶。賣花聲裏雨聲濃。

右八左十 三謝雪漁

禁烟時節曉煙凹。羯鼓催花聽九重。及第春風人得意。踏紅泥滑馬蹄濃。

左九右十 四林子惠

一枝牆外鬪芳蹤。點滴終朝著色濃。使宴探花留韻事。沾衣還喜亦從容。

右九左二 七盧史雲

[illegible]

拾週年記念 イマヅの製品 大奉仕 景品總額 五十万圓!!

第一回抽籤 締切 五月廿日 發表 六月上旬 第二第三回 當再發表

愛用者御優待 大景品

1 綾八端座蒲團(五帖) 三、七五〇名樣
2 三越謹製絹張晴雨兼用女洋傘(一本) 六、二五〇名樣
3 三越特選割烹着(一着) 三七、五〇〇名樣
4 食卓容器附味の素(一個) 一〇〇、〇〇〇名樣
5 毛糸編物修理機(一組) 二五〇、〇〇〇名樣
等外 イマヅ防虫香(一函) 應募者全部

(詳細規定添付製品)

大阪市・大仁本町三 今津化學研究所

今津蠅取粉拾周年紀念

謀內容充實。殺蟲力及芳香。更加改良。包以優美紙箱。內容外觀一新。爲家庭必須衛生藥。欲期萬全。

撒布今津蠅取粉處 可免害蟲、惡疫來侵

不論何種家庭害蟲 皆得其全滅

一家請備一罐

景品付 イマヅ製品

世界的な家庭害虫驅除劑 イマヅ蠅取粉
南京虫退治用特製(赤罐) イマヅ蠅取粉
農作物害虫驅除劑の王 イマヅ殺虫劑
便所臭氣止に理想的 イマヅ芳香油

(日本內地・朝鮮・臺灣・樺太・滿洲以外無効)

有假貨請注意今津文字

全國藥房販賣

K.II.-14